明治卅九年九月一日第三種郵便物認可

THE KEIJO NIPPO 大正十年八月十六日（火曜日） 第四千九百四十七號 （一）

京城日報

太平洋會議

京城日報 秋月左都夫

日本は支那に勝ちたれど、勝つ迄の苦慮心配は一方ならざりし。陸上に於ても中々安心は出來ざりし。戰局開展するに從ひて心配は輕くなりしが、尙ほ未だ侮る可らざるものあり。海上の勝負は固より遙に逆睹し難きものありて、我が艦隊は大に用心して輕々しく出動せず。故に久しき間支那艦隊は完全に保全せられて、大なる心配の種は依然たりし。樺山海相が西京丸にて乘出せしに付いては批難もあり。其得失に付いては大に議論の餘地は存すべけれども、沈着を以て聞ゐたる樺山子が、此危激なる擧動に出るに至りたるは、適々以て當時の人心の不安定の徴象として著しき事柄なり。非常なる苦心と苦痛とを以て辛うじて最後の勝利を獲て、モウ是からは今迄の如き屈辱は免れ得べしと、窃に期待しつゝ、勝利の快樂を樂み居たりしに露獨佛の三國は遼東半島の還付を命じたり。是實に青天の霹靂なりし。其後間もなく露は東清鐵道敷設の權を獲得したるに依つて、滿洲に於ける露の力は大に增進し、露は新に大なる領土を得たると異ならざる結果を收めたり。日本は大に危險の迫り來りたるを覺ゐたり。次いで旅順大連の租借、南滿鐵道の布設は露國の連接にして、絕東の平和に害ありとして日本を撤退せしめて其跡に座を占めしは、突き退けて且つ面に唾するに同じ。加ふるに露は其の肥食に近き處に、其獲得を伸ばすの根據を得たるなり。獨の山東、佛の雲南、英の長江一帶に於ける行動は何れも支那分割の擴張にして、此時の日本は目を閉ぢ耳を塞ぎて電光を見、雷鳴を聞かざらんとするにも比すべく、又假逃も蹉跎を立てゝは漏し得ぬ有樣なりし。

朝鮮に於ては日本は支那の羈絆を脫し、空氣は大に輕くなりて、呼吸も大分樂になりたることゝ思ひしに、中々以てさうは行かざりし。實はさう行けるものと思ひしが誤りにして、尙ほ經驗に乏しく未だ充分世事に通ぜざるの致す所なり。井上公使の熱烈なる深切は宮廷に於ても政治界に於ても貫徹せざりし。或は了解せざるも有しならん。或は私の利害の爲に抵抗（亦抵抗に非ず）せしもありしならんが、眞心であるだけ大に腹も立ちしならん。又熱烈なるだけ更に短氣なりしならん。伯爵は例の紛擾を起して去れり。各種の利權要求者は蝟集し、外國人中には之を得たるもありしが、日本人は先づ以て井上公使に斥けられたり。多くの事は朝鮮の爲に害ありとして斥けられたり。日本官邊の態度此の如くなるに拘らず、日本の爲す事は兎角外國人にケチを付けられ、其後日本に過失（周圍の狀況に責任なきにあらず）もありしに相違なけれど、外國の勢力は日本の勢力を壓倒し、日本は實に憐れなる地位に陷れり。京仁鐵道は米人に、京義鐵道は佛の會社（背後には露の勢力ありしは顯然たり）に其布設權を與へ、京釜鐵道に關する日本の要求が斥けられしは數回なりし。且つ露の脅迫は漸次露骨となり終に露斯科協約となり小村ウエーバー協約となりて、日本は少しく政治の勢ひを殺ぎ得たるのみ。

此境遇に沈みて富國強兵の已む可からざるを覺らず、有形に無形に之に力を竭さざる國民あらば、亡國に非ざれば此世界を超越したるものにして、吾人の管轄の外にあり。故に日本が軍備に熱中せしは、主として其境遇の然らしめし所にして、此境遇を作りしは諸外國なり。而して支那も此中に算入せざる可からず。若し日本の軍備を不當とせば、其責任者を糾さねばならぬ。そは日本自身にあらざることは、吾人が數日間敍述したる日本の對外關係の沿革に依て明かなりと信ず。

文學と教育（二）

（文學趣味と初等教育者）京城師範教授 大內猪之介

現代の文學の傾向如何と顧るに其の普及の點に於てこれを德川時代に比して遜色なく、平民文學としての狂歌はへなぶりとなり、川柳又昔ながらに流行してゐます。世の中がせち辛くなつて生活難の脅威が甚だしい爲か下層の人々等の間に地口冠附其他點取發句等の競詠に依る趣味性の發露や創作慾の滿足を見るやうなことが尠くなつたやうであるが御歌會に獻詠する和歌の數が年々其數を增し、陰選の光榮に浴する者が所謂學者とか文人とか言ふものでなく、專門外の人士が多いのに依つて文學趣味普及の程度が分るし、全國到る處俳句會が設けられて何處に行つても俳人の五名十名は求め得る點を以ても日本國民が文學好きなことが成る程と肯かれます。國語教育の任に當つてゐられる諸君は必ず之に對して文學趣味の基礎を養成される前、先づ自ら少くも和歌俳句の如き一般的文學に指を染められる必要があらうかと思はれます。又和歌俳句等に對する研究と創作とに趣味を見出すのみでなく、小說等に就きても理解を有し、明治大正に亘る諸大家の小說や新進小說家の作物の如きは一讀を試みて文學の推移進歩の狀況に就きて御油斷なく留意してゐられる必要があらうと思はれます。

從つて兒童の性質に見るに兒童も亦文學好きであると言ふことが出來ます。國語讀本中の教材に於てもどれが面白いかと聞けば必ず面白いのはこゝだと言つて文學的教材を指すといふやうに承つてゐます。この點よりみて、文學を好むといふのは人間自然の要求とも稱して良いでせうか。第三種尋常小學國語讀本中の編著者八波文學士は國語讀本中の教材が脫稿したとき之れを其の學年相當の子供に讀ませて見て『面白いか』と聞いて、『面白い』と答へたら始めて成案にするが『分るか』と聞いて『分る』と答へただけではまだ物になつてゐない」といふやうに書いてゐられます。文學趣味に重きを置いた、第三種國語讀本編著者としての用意と苦心がよく偲ばれる話であつて、兒童の如何に文學的教材を面白がるかといふ事實が明示されてゐます。成蹊學校では先年尋常小學の上級生に和歌の作法を敎へ、自由に放膽に自己生活中の見聞經驗を何でもかまはず歌はせたところ隨分としてその作物を出し、歌集『ふたば』といふ名に依りて世の中に發表されました。少しく指導さへすれば容易に形式の調つたものが出來てくるに相違ありません。

あゝ大東京

奥野他見男

六十七

『そんなのはありませんて』

『あるんですよ、私が見たんですもの。も一度さう云つて來て頂戴』

女中は再び行つた。又來た。

『矢つ張り御座いません』

『あるんですよ、確かにあるんですよ』

と、邦子さんは神經的に顏をピリ／＼させて云つた。

『それぢや君が見て來たら何うだ？』

と、己れは邦子さんを唆かした。

『行つてもいゝけど』

と、何故だか躊躇する。

『愚圖／＼してゐると、時間が無くなるぢやないか、早く行かなくちや』

『私なんだか』

と、何をためらつてゐるんだらう。

『よしッ、それぢや己れが調べて上げる』

『ね、然うして下さい』

『一寸待つてくれ』

と、云ひながら帳場へ目掛けて小走りした。

その途中天井が低いなと思ふた。戶を開けたり閉めたりする毎に、オヤ／＼己れ見たいな背の高いものは眼瞼をブッけるぞと思ふた。若し此の注意を戾つて來る時にも覺ねてゐたら己れは此麼醜いものにならなくて濟むだものを。己れは一生涯忘るゝ事の出來ない瑕痕を印せられて了つた。己れと云ふ見事な男振を木ッ葉微塵にして了つた。何と云ふ情ない事になつたものであらう。

帳場へ行くと、十七八の坊ちやんがゐた。

『蓄音機の板を私に見せて下さいませんか』

と、云つた。

『ワルツと云ふのはありませんよ』

と、坊ちやん答へた。

『私が調べて見ませう』

すると、おかみさんが傍から

『皆麼お見せして御覽』

と云つた。坊ちやんは丸い板を己れの前まで重さうにして運んで來た。己れは一枚／＼拔き取り／＼性急に調べた。無い。オヤ見遁したか知らと又調べた。矢ッ張り無い。仕方がないから重樂ものを集めた。行進曲が三枚出た。『之ならワンステップが出來るから』と思ふと。『之を一寸拜借します』と云ひながら立上つた。立上つて時間を見た。廿分しか無い。こりや恐しい、／＼して居られぬ。それッと許り脫兎の如く一散に駈けた。廊下に廣い廊下を駈けた。突然グワアーンと大鐵槌で直擊脛をバーンと打ち付けられた樣に思ふた。

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月前金一圓卅五錢

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

發行兼編輯人 泥谷良次郎

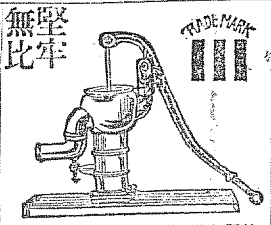
印刷人 小川三之介

時計修理術講習會

今や時計技術者大缺乏 收入頗る多し 第一回講習生百名募集す 東京市京橋區 帝國時計技術講習會

蠶業家に告ぐ

西ヶ原通信養蠶技術員を養成す 東京府下瀧野川町 西ヶ原蠶業研究所



堅牢無比 川 TRADE MARK

川本製作所 名古屋市中區大池町一丁目

出版案內

イロハ字典付 鮮語自在

朝鮮語會話

國語及朝鮮語の爲

警察用語

鮮語學史

京城本町 ウツボヤ書店

キンイのライヌ ゴム印三六之三限ル

大 八十錢 小 五十錢

製造元 稻葉福治商店 東京市京橋區木挽町一丁目

オキシパサー

磁氣應用酸素療器の元祖絕對無害 創立十周年記念大勝賣 發賣元 大日本オキシパサー商會

京城日報社代理部 居森松次郎 松本商店

新日本畫 水彩画 俳書講義録

洋書界の泰斗丸山晩霞先生

活動畫報 九月號出來

趣味と研究 口繪の艶麗 正光社

少年 少女

理想的の 二大子供雜誌 時事新報社

御外遊中の東宮殿下の御寫眞 記念號 九月兩誌出來

大懸賞

月世界探檢 山上の朝飼 貴重の一點 飛行機戰 鯰公の溺死 闇の中に乃の光 利巧な平公 薩南の健兒

月光の曲 祖國を追はれて 淸藤丸の出帆 面白き公園 月夜の夢 生母の衞生病 大懸賞 ヒナバト 紅一點

書籍特賣

東京・牛込・横寺町 聚英閣 振替東京四七八六九番

著者	書名	定價	特價	送料
吉木燦遐校訂	俳聖芭蕉全集	二・〇〇	一・八〇	一〇
水島重治校註	俳聖蕪村全集	二・〇〇	一・八〇	一〇
若山牧水編	代表的選歌集 花咲ける曠野	一・五〇	一・三〇	八
同著	短歌作法 批評と添削	一・四〇	一・二〇	六
朝竹山人選	風流俗謠集	一・九〇	一・七〇	一〇
島崎藤村序 田中宇一郎著	小說 惱める人々	一・七〇	一・五〇	八
渡邊清著	死を超ゆるものへ 第一卷	一・六〇	一・四〇	八
同	同 第二卷	一・九〇	一・七〇	一〇
原田譲次著	生の凱歌	一・四〇	一・二五	八
河原辰三著	無	一・三〇	一・〇〇	八
福田正夫著	赤裸地 第一卷	一・四〇	一・二〇	八
同	同 第二卷	一・九〇	一・五〇	一〇
三上於莵吉著	空しき宵	一・四〇	一・二五	八
岸田劉生著	劉生畫集及藝術觀	一二・〇〇	一一・〇〇	三六
岸田劉生著	劉生圖案畫集	七・〇〇	六・三〇	二七
福田久道譯	ジャン・フランソア・ミレエ	五・〇〇	四・五〇	一八
白樺同人著	白樺の林	二・四〇	二・一〇	一二
武者小路實篤著	埋れてゐたもの	一・五〇	一・三五	一〇
武者小路實篤著	一つの道	二・二〇	二・〇〇	一二
同	第二の母	一・二〇	一・〇五	六
マーテルリンク作 二階堂文學士譯	參西名著戲曲叢書 一幕 ジョアゼル	一・三〇	一・一五	六
山縣自然譯	ツァプロフスキー（プーシュキン作）	一・四〇	一・二五	六
榎本秋二譯	ブラック・ビューテイ（シーウエル作）	一・四〇	一・二〇	六
小川龍彥譯	戲曲 婚約（マーテルリンク作）	二・〇〇	一・七〇	一〇
細田民樹著	小說 母の零落	一・九〇	一・五〇	一〇
長田幹彥著	薄命の花	二・二〇	一・九〇	一〇
谷崎精二著	靜かなる世界	一・六〇	一・四〇	一〇
宇野浩二著	藏の中	二・二〇	一・九〇	一二
同	海の夢山の夢	一・六五	一・四〇	一六
岡本綺堂編	脚本 ふたば集 第一卷	二・〇〇	一・八〇	一〇
同	同 第二卷	一・六〇	一・四五	一〇
島田清次郎著	早春	二・三〇	二・〇〇	一〇
土田杏村著	魂の彼岸	一・七〇	一・五〇	八
生田長江著	徹底人道主義	三・〇〇	二・六〇	一八
堺利彥著	恐怖・鬪爭・歡喜	二・〇〇	一・七〇	一〇
波多野法學士譯	新人會叢書 ロシア社會學	一・九〇	一・七〇	一〇
嘉治法學士譯	修正派社會主義論	一・三〇	一・一五	八
新明法學士譯	財産とは何ぞや	各二・八〇	發賣禁止	
若山法學士譯	無政府主義論			
森戶辰男氏他三氏	民衆文化の基調	一・三〇	一・一五	八
長谷川如是閑氏其他	新人會講演集 新社會への諸思想	一・七〇	一・五〇	八

進呈

特許商標の理論及び出願要項を說明せる特許の栞と題する美本を呈す希望者郵券貳錢送

大阪道修町 石特許事務所

鐵道員養成敎授

今や鐵道界は大缺員なり本校卒業生は各方面に大歡迎せられつゝあり卒業生は直ちに奉職せしむ校則一錢送れ 東京芝公園鐵道通信學校

死線を越えて

賀川豊彦著

定價金參圓送料金拾八錢

その賣行きの我國第一であると云ふことが、既に、本書の價値を證明して居ます。我國勞働運動の首將である賀川君の一身を賭して勇敢に戰つて居る事は朝夕の新聞紙によつて既に明かであります。然るに賀川氏は數萬勞働者の犧牲となつて陋圄の人となりました。私等は氏の敬虔なる殉道的事績を思ふたびに幾回か涙ぐませます。この人が三十餘年の慘憺たる苦しい體驗を基礎として築き上げた、この苦心の社會小說がどれだけ人生に對して寄與するかは、一讀した人でなければ分明しますまい。

＝百 版＝

中澤臨川 嵐の前 定價貳圓 送料拾五錢 八版

思想家の書いた小說と隨筆であつてその名文はわが文壇の一と稱せらる。夏の讀物として一讀爽涼を覺ゆる名著である。

山川均著 レーニンとトロツキー 定價壹圓九拾錢 送料拾貳錢 六版

我が讀書界に現はれたる最初のレーニン及びトロツキーの二傑物の人物研究であると同時に露國革命の側面的研究なり。

東京芝區櫻田備前町 改造社 振替東京八四〇二番

最新刊

社會改造の原理 ブツセル原著 高畠素之譯

歐米教育の印象

現下の農民運動

海の文學 小泉八雲著

光の中に歩め トルストイ原著

人生論 トルストイ原著

京城 大阪屋號

各國染料 ニス勉賣

大阪市北區下福島三丁目 山口染料商店 虎印白足洋行

綿

あんけん保證付 各綿店 京城青葉町 朝鮮製綿會社

京日案內

外勤 讓店 電話 歐邦 觀相 下女 恩給 貸地 自働 採用

華盛頓會議參列の 日本代表內定す

【東京電報】來るべき華盛頓會議に參列せしむべき代表者員數に關しては亞加政府よりは未だ通告なきもハーヂング大統領の提案によれば各國より五名の代表者を列席せしむる意向を有するを以て多分各國とも五名の代表者を參列せしむる事に決定すべく亞米利加側は既に國務卿ヒューズ氏商務長官フーバー氏及び上院議員ロッヂ、ルトボラー氏の諸氏を代表さするに決定せる旨內報ありたるが目下米國國內にては軍備制限問題は婦人及宗教團體の高調により會議を開催するに至りしものなれば代表者の一名は必ず婦人を出さざるべからずと主張し一方勞働團體に於ては自己等の團體よりも代表者を出すべしと意氣捲きつゝあり更に日本側の代表は講和會議列席の際選定したる例により五名の代表を選定すべきが今日迄政府最高部にて決定し居れる顏觸は珍田伯、幣原大使、林大使、加藤寬治中將、田中國重中將の五名にして此の外陸海軍の專門事務官附隨すべしと

英國代表の中に 自治領代表も加はらん

【紐育十一日發電】米國政府の發せる正式招待狀の內容は案外に簡單なるものにして其の內容は特殊の提案は附しあらざるもの、如く多分代表者の數に就て希望したる位のもの、如く新しき動なりと思はる今日迄に知り得たる所にては正式代表者の數は五名乃至六名に限らんとする米國の意向なれば英國自治領代表者も矢張り英帝國に割當られたる此の五六名中に含まるべし米國政府のこの希望は巴里會議の經驗に鑑み若し多數の代表者を出席せしむれば假令少委員の最高會議を設くるも議事の進捗遲々たるを免れずとの大統領の考へによるものなり

支那の代表一行員數

【上海十三日發電】北京よりの電報によれば支那より華盛頓會議への出席者は五名に決定したるが一行中には別に諮議員八名顧問十名隨員十二名外に雇員十六名隨行する事となりたりと

支那に正式招請

【北京十三日發電】北京駐箚亞米利加代理公使は十一日外交部を訪ひ華盛頓會議を十一月十一日開會する旨正式に通告し速かに代表者を選定せん事を求めたり

議題は交涉中 未だ具体的決定を見ず

【紐育十一日發電】太平洋會議に關する正式招待狀は十一日英佛伊及支那各國政府に向つて發送せられたり其の內容は右招待狀が正式に各國政府の手に入る迄は發表せられざるべし而して日本は上記各國の華盛頓駐在使臣に手交せられたり次に施さるべき協題は會議事項なるが此の中には調停困難なる幾多の問題あり豫期せらる議題に就ては既に交涉開始せられ居る模樣なるが未だ何等の具体的決定を見ず國務省は列國委員の會合する迄に完全なる協調を得ん事を希望し居れり

支那政府の意氣

【北京十三日發電】太平洋會議に對する支那政府の準備に關し外交部局に太平洋研究委員代表の質問に答へて左の如く言明せり政府は同會議に對して門戶開放及び勢力範圍撤退を期せんとする大綱を提出すべし領事裁判撤廢山東問題等個々の問題に就ては大體に就きて一々理由を附して決定して會議に提出する筈である右に就き目下各省官長に於て起草中であると

英の反對伊の冷淡 氣拔けの太平洋會議 指導者側捨鉢說

【東京電報】華盛頓會議に關する米國政府の公式招待狀は十六日の閣議に報告せらるべし且右に對する英國政府の回答は當日の會議に於て決定して米國代理大使に送附する筈なるが其往復文書の要項は外務省より發表さるべし夫れより愈豫備交涉に入り議論の協定に移るべき順序なるが米國の對支日英米の豫備會議を華盛頓に開き殖民地首相も參加せしめ太平洋に關する方針を決定する筈なりしが英國の反對に依り其の會議は水泡に歸したるを以て稍捨鉢さなり議題は米國にて勝手に決定すべしさなし居り今回の會議に參加すべきも指導者の地位を沒せり更に伊太利に至りては一層冷淡にて會議の發債さへ疑ひつゝあり英伊の二國の態度斯の如きを以て聊か氣拔けの嫌なきに非ずと

米國が承認する迄は 協約締結を欲せず

[illegible]

英遂に佛に讓步す

【倫敦十二日發電】英伊兩國は若し必要あるに於ては上部シレシアに軍隊を派遣する事に同意したり但し米國は之に參加せず

最高會議破裂す 英佛干係重大となる

【倫敦十二日發電】英國首相ロイドジョーヂ氏が突如として今朝歸國すべしと發表せるは大いに人心を騷がしたり氏歸國の表面の理由はデヴァレラ氏よりの回答は頗る重要なるものにて閣議に氏が是非とも列席するの必要ありと云ふにあり然れども其實にあらずと信ずべき理由あり其故如何と云ふにデヴァレラ氏の回答は最も好都合のものにて今後引つゞき交涉をなすに好個の基礎を與ふるものなればなり眞の歸國理由は最高會議が全く行き詰り事重大なる形勢となれるにあり而して行き詰りの原因は專門家の報告中シレシアには絕對的に分割すべからざる若干の郡ありと云へる一節にてこれ實に佛國の分割計畫にとりては致命的なればなり斯くてロイドジョーヂ氏の行動こそ佛國に對する最後牒通なりと稱せられつゝあり

西班牙新內閣組織さる

【馬德里十三日發電】マウラ氏は新內閣を組織せり

希土戰爭不干涉 英首相の勸告に基きて

【巴里十日發電】最高會議は希臘土耳古戰爭に對し中立を守るに決せるは英首相ロイドジョーヂ氏の勸告に基づくものにして同首相は千九百十四年米國のとりたる方針は恐く斯くの如かりし聯合國は右兩國間の私的行動に關涉すべからずと指摘せり

反齊多政府運動 動亂勃發說あり

【哈爾賓十四日發電】久しく極東共和國の壓迫下に在りし齊多の軍隊並に市民は先日來遂に齊多政府反對運動を起したるもの、如く近頃齊多ネルヂンスク地方より來れる者の談によれば齊多並に市民より成る反政府運動團體は齊多に火災を起さしめ共產黨員に捕縛せられて悉く燒き殺され又捕縛を免れたる數名のコンミサルは飛行機に分乘して齊多より逝走せり併も反政府運動はネルヂンスクに到來し漸次東進の兆候ありネルヂンスク附近及び三角地帶にありし軍隊は續々增援のため齊多方面に移動しつゝあり尙目下カンソップ地方に輸送中の軍隊は之れが救援の爲め既に西方に逆迸の命令に接したりと云ふ

齊多政變說後報

【東京電報】某所來電＝近來齊多の政變及びイルクック反過激派占領齊多方面動搖の報頻りにして俄に其の全部を信じ難きも次の事情により判斷する時は多少何等かの政變ありしものと見るべし即ち左の如し

一、極東共和國騎兵旅團長アラバイフ麾下に於て叛旗を飜へす
二、齊多滿洲里間の電信不通となる
三、武市方面鮮人軍隊急遽西行す
四、從來この種情報に對して赤色新聞が之を消したるも今回は何等言及する所なし

支那國際管理論 日本は反對なり

【東京電報】支那の門戶開放機會均等を嚴行せしむる方法として支那の將來を國際管理の下に置くべしとの議論米國商務卿フーバー氏により論評せられつゝあり此の議論は今日突如として起れるものにあらずしてフーバー氏の議論させられ屢發表せられたるものなり本案が果して華盛頓會議に提唱せらるゝや否やは離知する能はざるも本件は支那に對し政治的及經濟的に重大なる關係を有する國家にとりて慎重なる研究を要する事にして特に支那自身が之を甘受するや否やは最も大なる疑問なるべし日本は人類の福祉增進と平和的施設に就ては滿腔の努力を惜しまざる者にあらずされど苟くの獨立國家として尊重せざるべからざる支那をして禁治產的待遇の下に置かしむるは支那の承服する能はざる所なるべく且又聞くところによれば支那の政治的發達を助長せしむるため支那に國際諮問機關を設置すべしと主張するものあるも我が國には斯かる腹案なし而して斯くあるは支那をして委任統治國たらしむるものにして前者を禁治產とすれば後者は準禁治產たらしむるに等しきものなり斯くの如きは政治的又は地理的經濟的に善隣の關係にある我國としては勿論提唱すべきものにあらざるを以て日本は斷じて斯かる腹案を有するものにあらず近時支那は社會的に思想の進展著しきものあり支那は支那人の支那なりと云ふが我が國の根本方針なり

【上海十日發電】支那外交部は國際聯盟秘書長に對して上海外[illegible]入荷の外國官吏を支那に返還すべしとの希望を提出せり

湖南軍、命に從はず

【北京十三日發電】吳佩孚氏は漢口より北京政府に電報し湖南軍は進擊を開始せず本職は止むを得ず一週間內に軍を整へ總攻擊を開始すべしと

武漢の秩序維持を通告

【北京十三日發電】湖北督軍蕭耀南氏は領事團及公使團に對し武昌及び漢口の秩序を完全に維持すべき旨通告せり

支那モンロー博士招聘

【上海十四日發電】聞く所によれば支那はデューイ博士の後任としてコロンビヤ大學教育課長モンロー博士を招聘すべく既に同氏の承諾を得たり

天長節の御儀

【東京電報】來る三十一日は畏くも今上陛下第四十三回の天長節にして當日午前九時より宮中賢所皇靈殿神殿に於て祝典を行はせられ宮內省勅奏任官出仕九條掌典長恭々しく祝詞を奏し天皇皇后兩陛下並に皇太子殿下の御代拜ある趣きなるが例年の如く十月三十一日の天長節祝日には觀兵式宮中豐明殿に於ける賜宴を催さるゝ由

規則改正後最初の 東拓移民募集

【東京電報】東洋拓殖會社にては本月下旬若くは九月上旬朝鮮移住民約千戶の募集をなす筈なるが今回同規則改正の結果從來の二種卽ち第一種の(二町步以內を讓り受くるもの)第二種(十町步以內のもの)なりしを改訂し單に五町步以內としたるがこれに依る募集は今回がはじめてなりと

川村拓殖局長

【東京電報】川村拓殖局長は得能書記官を從へ十六日午前九時十分東京發滿鮮視察の途に就く旅程五十日の豫定なり

判任文官行賞 九月上旬發表

【東京電報】判任文官に對する日獨戰役の行賞は暑中休暇明けの九月上旬を以て發表の筈なるが行賞の範圍は市町村公吏にも及ぶべく頗る廣汎なるものなりと

光永電通社長

ナイヤガラを經て紐育に入り七月二十六日發アキタニヤ號にて渡英す

忠淸北道の施設 時代に順應した計劃 社會教化事業に對する

道府は夙て學校中心社會教化を以て地方改良の重要なる方法と認め學務局に於て各道に訓令し土地の狀況に鑑みて學校を中心とし其の地方及部落民の教化を圖る事を進めしめ又講演會及觀覽施設に依つて廣く地方教化の必要なる所以を周知せしむる事に努めつゝあるが忠淸北道は最近之に依り社會教化の實行を圖る事となれり今忠淸北道に於ける施設の一般を見るに左の如し

一、小學校を中心とする地方教化 各學校組合所在地に學校組合懇話會を設置し內地人に對する地方教化は凡て同會を通じて之れを行はしめ每月の行事として尠くも月一同會合相互の親睦を圖り且つ生活改善上の必行事項を申し合せ名士の講演を聽く事とし本年度の計畫としては朝鮮及內地より數回名士を招聘し各懇話會に巡回講演を依賴する事とせり

二、普通學校を中心とする地方教化 朝鮮人に對する教化施設として概ね郡廳及び學校所在地の普通學校を中心とせしむるを以て之が恩惠に浴するは是等附近の住民に限らるゝの嫌あり徹底的に地方教化の實を擧げんとすれば必ずや地方民が日常生活上相互に最も交涉繁き集團たる部落を以て最も適當なりとの見地より公立普通學校長及其の職員を主とし地方駐在警察官及び面長面吏員と提携し部落巡回講話なるものを組織し文化程度の低き部落民に講話に在りては特に幻燈機械等を使用する等の方法を以てし農閑及夜間に行ひ回數は一年三十回を標準とし本年度より道內一樣に實施する事となれり次に部落懇話會を設け鄕約及び里洞契を基礎とし修養を中心とせる部落自治機關とも云ふべきものを組織し先づ優良二三部落に就き試驗的に設置し之を模範部落とし漸次他に及ぼすべき方法を講ぜるものなり

特色を發揮せよ 松村課長談

右に就き松村總督府學務課長は曰く學校中心社會教化事業に就ては地方の狀況內鮮人の關係等之に劃一的に指定し實行せしむる事は難しいものがあるので實行方法は成る可く其の特色を發揮する事に努めしめる考へであるが何しても今日甚だ必要なる

教化事業の

所以及其實蹟に就き周知を圖る事が急務である目下我國に於ける斯界の權威たる棚橋教育圖書館長に依囑し朝鮮各地に講演を試みつゝある更に觀覽的施設に就ても相當の設備を爲したいと思ふ最近

忠淸北道は

纏つた施設を行ふ事を計畫して居る樣であるが朝鮮としては地方部分的には特志家に依つて試みられて居る所もあるが道として計畫したものは之を以て始めてとする次第であるが該計畫は甚だ近であつて必ずや好結果を得られる事と思ふ近來學生等に依つて文化宣傳の爲めの講演等が行はれて居るが文化と云ふ教化と云ふ

徒らに高遠

の理想のみを唱へては實行に疎くなつて結果を擧げ得べきものでは無いのである日常生活上の事より入りて漸次文化し文化の向上に努める事が健實である進むべき道程が合理的且つ根柢の深いものである

府學校評議會 來る十七日

京城府學校評議會にては本年度新秘特別賦課金(戶別割賦課等級)査定に關し諮問の爲め來る十七日午後府學校組合に評議員を招集する由

北方防疫會議 本月末開催

平安南北、黃海三道の方面防疫會議は十五日より總督府に於て開催の筈なりしが總督府衞生課長志賀博士の歸任を待ち遲くも本月中に開催すべく會議の內容は近時コレラ漸く流行の兆ある爲め撤底的に國境防疫を嚴重にする爲めなりと

[illegible]は京城府仁川等は評價委員をして評價せしめ一方競爭入札者に[illegible]

之の中止處分は如何なる理[illegible]

方法をも考へ居たる矢先之の唐突たる命令に遭ひて又復新しく何等かの方法に出づべしと稱し[illegible]書面の到達を俟らて[illegible]

社會教化講演 京畿道の試み

京畿道にては活動寫眞フィルム京畿道の發に收むべき蠶業講習所に於ける蠶兒飼育の狀況を撮影し同所よりも記日程に依り社會教化巡回講演を開催する豫定なりと

講師其他(活動寫眞班附屬)參與官事務官外一行七名

日程 ▲八月十九日龍仁郡內四面▲同廿一日驪州郡邑內▲二十二日驪州郡金沙面▲同二十三日[illegible]▲同二十五日利川郡長湖院▲同二十六日安城郡二竹面▲同廿七日安城郡邑內▲同二十八日振威郡平澤▲同二十九日振威郡北面 同三十日水原郡[illegible]湖面▲九月一日水原郡邑內▲二日水原郡陰德面

右終了後引續他の地方を巡回開催の豫定

事業界疲痺沈靜

殖產銀行頭取 有賀光豐氏談

【釜山特電】醫參を兼ね鄕里信州へ歸鄕中の殖產銀行頭取有賀光豐氏は十五日朝關釜聯絡船新羅丸より上陸直に十時發特急にて北行せるが棧橋にて往訪の記者に語つて曰く財界は依然として不安定である信用の中樞を握つて居る各都市に於ける一流銀行と云はず二三流と云はず遊金多く事業界は疲痺沈靜の爲め堅實に貸出云ふの途なく巨額な遊滯金の回收に困つて居るので大勢を拱手傍觀の狀態である內鮮金利の引上げは多少共經濟界に好影響を與ふる事であらうさしもの發行の債券に於ても甚だ好都合で土地の下落に債務の貸付金回收整理に都合よき危まるゝ赴きあるが市價は決して下落ない方のものである且つ內地と較べてきつと安い土地で田畑に對する性質上長期年賦の方法のみで貸出して居るのであるから更に相變して居ない最近米價の高騰も現在他の物價の値段に比して高いとは言はれない今迄安過ぎたのかも知れない更に角各の手に移る迄の所謂小賣値段の安定を計らなければ財界の落付は得られない譯である

兩聯隊の教練 酷暑を厭はず

龍山步兵第七十八九の兩聯隊にては目下第三期教育時期なるを以て昨今の酷暑をも物ともせず聯隊たる汝矣島原頭に於て非常に每日互に各大隊出動し猛烈なる戰鬪教練を行ひつゝあるが數日來の酷暑は直射日光百二十五度に達し背嚢を負ひ銃劍を付けたる將卒の奮鬪狀態は眞に慘憺たる光景を呈し實戰よりヨリ以上の惡戰苦鬪にて落伍者續出したるが落伍兵卒は何れも三十五分乃至一時間にして全快し再び三度び參加したりと

鮮鐵營業成績

八月上旬に於ける鮮鐵營業成績は八月上旬中に於ける鮮鐵營業成績は未だ閑散季節を脫せざる爲め貨客共に著しき輸送を見ず依然不況裡に終始せるも之を前年同期に於ける成績に比すれば幾分の增加に當れり統計左の如し

乘客人員	二十八萬三千二十七人	前年同期に比し	二萬三千三百三十五人增
客車收入	三十一萬八千三百九十圓	同	一萬六千七百三十三圓增
貨物噸數	七萬四千二百十八噸	同	四萬八百八噸增
貨車收入	二十三萬二百五十四圓	同	一萬五千三百二十七圓增
一日一哩收入	五十一圓三十五錢	同	四圓九錢增

司令官晩餐會

大庭司令官は十五日朝入城せる內務省監察官松井茂博士を主賓とし同官邸には西村、赤池、兩局長原土木部長、佐藤檢事長及び守屋秘書官、軍隊側より淨法寺中將、安滿少將、前田少將等を同日午後六時より官邸に招待して晩餐を催せり

衞生會規程改正

朝鮮中央衞生會幹事は同會の規程により總督府事務官中より任用する事となれるが現は任用の範圍狹きに失し制度運用上支障ある事を以て今回總督府訓令を以て之を改正し總督府高等官中より任命せらる、事となれり

新舊府尹事務引繼

吉松齋藤京城新舊府尹の事務引繼は明十六日朝吉松府尹の上京と共に行はるべく同時に吉松府尹は府の公職者と非公式會見を行ひ十八日頃正式著任の筈なり

東京だより

十二日發 東京支局

◆今頃はクライスト號で印度洋あたりの波に揉まれてる筈の大塚務局長東京驛出發前に一氣焰擧げて曰く『內地へ來ると朝鮮は何うかと訊かれるけれど、兎に角、夫れより先に內地は何うだ。と反問したくなる。日本の國民も眞面目に自覺しないと今に滅びますぜ』

◆『洋行歸りの土產は大概彼方に居る日本人の觀察でのま受賣らしいが』と一本駒次を入れるものがあると早速酬いで曰く『夫れでも外人が自分の都合の好いこと許り書いたパンフレットを後生大事に貰ひ集めて來てそれをセッセと飜譯してる洋行歸りよりは增しでせう』と云ふ手合になると官僚に洋行したのか官僚されに洋行したのか分らない。まァ洋行したら誰が誰の傀偶になつて歸つてるかが分つて來ればい、のサ』

◆還曆警視廳に出來た內鮮係は三坪ばかりの小さな部屋にゴタ〳〵集まつて事務を執つてるが夫れでも主任の蔦田君以下大汗で本郷神田あたりの朝鮮人の下宿などを廻つて步き主婦を呼び出して『河卒[illegible]は深切にして呉れ、粗末なことはして呉れるナ』と先づ內地人の改善から着手してるが、內務で言はして曰く『朝鮮人は何うもですね』と背負すれば抱けと言ひましてね』。『…………』蔦田君は對州の產、先祖は朝鮮奉行をしたことがあると言ふから、朝鮮には緣のある方だ。

◆十六日東京驛を振り出しに青島上海北京浦潮と廻つて或は朝鮮にも寄る筈の川村拓殖局長官、或る宴席で雛妓の舞扇に『三千世界人間汗、忽爲傾盆大雨來』筆を右の[illegible]

西鮮地方豪雨

西鮮地方は八月二日以來豪雨連[illegible]南の交通杜絕し楚山渭原間の警備電話は十一日朝來不通となり原因取調中なり[illegible]被害なきも自働車復舊には今後約十日に要すべき見込なり

松井博士講演會

一、講師	內務省警官講習所長 松井茂博士
一、演題	警察の世界的趨勢
一、期日	八月十六日午後二時
一、場所	京城公會堂

主催 京城日報社 每日申報社

松井博士講演會

入京中の東京警官講習所長松井茂博士は十五日午前十時より光化門警察官講習所に於て講演會を開きたるが警務局以下在京警察幹部多數聽講せり

師團長演習視察

淨法寺第二十師團長は來る二十一日より二十五日迄五日間に亘り大邱方面に於て擧行さるべき諸兵連合演習視察の爲め師團參謀長以下各部長を隨行出張すべしと

久保局長大連行

滿鐵京管局長久保要藏氏は事務打合の爲十三日午後十一時南大門驛發大連本社に向へり

齋藤知事赴任期

咸鏡北道知事齋藤讃三氏は來る廿日頃京城出發赴任する由

美濃部總裁東上

朝鮮銀行總裁は株主總會に出席すべく十四日午後七時二十分發列車にて東上せり

海外留學

八月十五日付

京城醫學專門學校教授 稻本龜五郎

左の通り學術研究の爲め留學を命ぜらる

病理學研究の爲め滿一年六箇月間獨逸國に在留を命ず

辭令

總督府參事官 和田一郎
同 醫務官 澤田豐丈夫
同 參事官 守屋榮夫
同 事務官 篠原英太郎
同 參事官 牛井[illegible]
同 [illegible] 荻原彥三

法規整理委員會委員を命ず

世界の旅

亞米利加にて 中村興資平

○デツトロイド市 此市は『シカゴ』と『ナイヤガラ』との中間に位し『ミシガン』州第一の所在地で『エリイ』湖と『サンクレア』湖とを繋ぐ『デツトロイド』河に臨み人口九十萬を有し『シカゴ』よりは早く開けた所で今日自動車工業に於ては世界中最も重要なる中心地にして其の從業員の數は十四萬人を越え其の製造年額は十七億圓を算し又藥種製造に於ても世界に冠たる市である。然して日本人には『カーン』式鐵筋及び『ホード』自動車の名によつて知られる兎に角一寸見物せんと下車したは五月廿二日の夕方だ『カーン』式鐵筋の會社はと尋ねても知つてる者はない、一にも『ホード』二にも『ホード』だ止むなく『ホード』會社へと自動車を走らす市中には東京の砲兵工廠の半分位の工場がある、之は第十五工場だと云ふ、夫れから二里餘り走つて來る、如何に大規模だかは想像が出來ると思ふ所に砲兵工廠の全部を家にした位の工場が二つある、世間の不景氣も外に今も鐵道線路を引込み盛に擴張して居る殊に此の會社は一分間每に一ツの自動車を造ると曰ふたのは一二年前のことで創立後既に五百萬臺以上も造つたとのことである、此の會社の主人公は平和主義者だが歐洲戰爭の際には小潜航艇を使用することを提案し一年間に二千艘づゝ造ると申出たのもこゝである、兎に角『ホード』僞ひ少い。この停車場は馬鹿に高層な建物だ這入ると一番に汽車を待つてると『アメニヤ』人の夫婦が居て自國語より外は更に解らず手眞似身振で漸く兄弟が米國に居るのを尋ねて來たと云ふ意味らしい、ここは判斷は出來るが夫れ以上は更に解らない、妻君は赤い頭巾をして腰をかけたり立つたりして居る、主人公は何にか妻君と話してはまご〳〵して居る實に氣の毒だが如何とも仕樣がない、其の中に解つてか解らなくつてか兎に角車で何處かに立つた、斯の如き歐洲移民が米國民の大部分を占めて居るのである是等が數年後一かどの米國通になると我が米國を振り廻して排日の提灯を持つのもあるのだなと思ふと御里も知れて何だか可笑しい。

人事消息

▲岡本淸氏(總督府技師) 內地出張中の處十四日夜歸任
▲原勝郞氏(京大教授文學博士) 十四日夜入城

▲[illegible]氏(殖產銀行理事) 着任
▲北鮮巡回方面へ事務視察の爲め出張中なりし近藤遞信局長は十四日歸任せり
▲元應常氏 今回江原道知事より全羅南道知事に榮轉せし元應常氏は十三日入城全南部(國有財產)目下滯京中なるが來十七日頃任地赴任の豫定なりと云ふ
▲有賀光豐氏(殖產銀行頭取) 十五日朝上陸十時にて北行
▲伊藤武彥氏(總督府事務官) 溫泉に滯在中の所十五日午前發にて歸任(釜山特電)
▲山下壽之助氏(朝鮮郵便局技師) 十四日夜入城南山旅館へ
▲鳥居龍藏氏(東京帝大教授) 同上
▲宮川五郞三郞氏(平壤社長) 同上
▲古賀貞周氏(朝鮮商業銀行) 十五日朝內地より入城朝鮮ホテル
▲大森研造氏(京都帝大教授) 御用の招聘に應じ講習の爲入城朝鮮ホテル
▲石黑[illegible]北知事十五日朝退城
▲不川金北警務部長十五日朝退城
▲矢島松造氏(總督府北會課長) 天に出張中之處十五日朝歸任
▲岡本柏次郞氏(遞信局工務課長) 令兄逝去の爲め歸鄕中の處十四日歸任

茶話

記者の少年のころ新聞の讀みものといへば時事の社說であつた▲明治の偉人福澤翁が突如上人の御文章もどきの切なその文章であつた▲今一つ東京日日の近事片々は皮肉の點に於て最も話題に上る讀みものであつた▲櫻痴居士の筆になつたものか朝比奈知泉君の筆になつたものかとにかくあれはつまつたものであつた▲紙が三十行ほどの皮肉の讀み物を選ぶのも元祖かと思はれる▲第二面のすそに今日一般の新聞が[illegible]

[illegible]つた▲去り乍ら今日では近事片々も机の隅も往年の皮肉味を失つて居る▲[illegible]▲近年智識階級間で▲背筋立てて長い論說よりも首的の好い此の種の皮肉な短文が世人から歡迎されるといふのは東西古今を通じて人間心理に共通點のあることを認められる▲そこをねらつたのが皮肉短文の生命なんだらう▲蓋し皮肉の骨をさらへ摘んだ問題が生じる▲田舍の新聞では能くありがちだ▲[illegible]〈ではあつ苦しいモダこれで寅ッ平ごめん御免

天氣豫報

管內にあり中部以北は曇天[illegible]は一般に晴天なり十六日京城は概ね晴にして北東風あり比較的氣溫稍々低くなる[illegible]

行へ預金してあつた十二萬圓を是が非でも引き出すと氣色ばんだ事は既報の通りであるが尚ほ聞く所によれば此の方針は果して…としての意見か將…意見が…が見に行く安定し來らんとしてる東洋財界に取りては實に大なる脅威と云はねばならぬ、此の引出問題が果して東亞の方…した事及び此の預金は殖銀が十分に整理が出來る迄は引き出さぬと一冊入れたのは何の爲めに入れたのかと云ひたくなる、…乘ねる、然らば松井氏個人の意見かと云ふと松井氏は勿論東亞の重役には相違ないが一重役の意見で苟くも二千萬圓の會社を…井氏は東亞側として其の席上に居つたと云ふのである、以上は如何に血迷ふたとてそんな無茶は云ひ相には思はれぬ、從つて…思惟してるが此の大切な時期に於て斯の如き事が流布されるのは奉天財界の不祥事と云はねばならぬ敢て東亞を云爲する譯でならば然り道義感念があるならば餘り兎や角と口申つたい事は云はれ相なものでない、況んや奉天交易所の增資問題、乃至は何々問題等が東亞側乃至は松井氏の思ひ通りに運ばなかつたと云ふ腹癒せに其投げ足を殖銀に持つて行くなどの事は萬々あ…での取引所を一手に引き受けると云ふ位に吹聽し抱負を以て創立された東亞ではないか又松井氏としても此點には頗る深い經…道士ではないか、つまらぬ事を推奬される樣な行爲は決して賢明なる策でないと思ふと云ふ評判が高い、兎に角此本問題は敢…

柞蠶の屑糸を使って 洋服地が製織できる

【安東縣】滿洲は世界第一の柞蠶生産國であり滿洲に生産する柞蠶は一箇四萬五千粒入りの籠を單位として年二十萬籠であると見られて居るが

其の製絲は 第一繰絲の原料となり大枠小枠と稱する絲となつて日本を經由して歐米各國に輸出せらるゝ事は一般…したる通りであるが今や安東縣は滿洲第一の柞蠶製絲工場となり安東縣丈けで消費せらるゝ原料繭は四萬五千籠乃至五萬籠位であるが

柞蠶の繭は 家蠶の繭と違つて器械製絲は甚だ困難であり主として繰工と稱する男工の手によりて製絲せらる、而して大挽、二挽など、云ふ澤山の屑綿が出るのであるが是迄は主として上海方面に輸出せられて不完全の作業により絨氈類の原料に使用せらるゝに過ぎなかつたが

最近器械力 によりて種々加工の上ベニーとなし更に之を加工してシルク、ウール絲と云ふものが出來る事となつた此の製絲方法は京都の發明家坂根氏によりて發明せられたもので目下安東に本社を有する日華絹綿株式會社に於て盛に製造せられて居る

シルク、ウール絲 の特色は

一、純毛の類柔なる風味と絹綢の閃羅性光澤を有する事
二、毛のカニ味絹のベタツキがなく着心地が輕快である事
三、幾度も洗濯が利き耐久力の强い事
四、防蟲の要が絶對になく保存も容易である事
五、價格が純毛の殆んど半額である事である

此のシルク、ウール絲の用途は洋服地となるセル地、羅紗地コート地、カシミヤ地、メリヤス靴下、肥掛、窓掛、ショール手袋敷物、毛布、帽子等に應用する事が出來る、

同社に於て 一ケ年の原料消費高は約八十萬斤で其の製品は一棚百貳品も十二貫入りで四百七八十圓の假額である、目下製品は主として内地に輸出ぜあるせられて相當販路擴張の最中であるが唯一つ遺憾なのは撚絲として日本に輸出する場合は從價三割と支那税關に

五分の關税 を課せらるゝ事である云ふ同社では屑綿が無税であるのに柞蠶の生絲に從價三割の課税は餘りに酷であるからとて來年の四十五議會には此の課税撤廢の請願をなすべく準備中であると云ふ、兎も角此のシルク、ウール絲によりて

洋服の生地 が出來るとなれば洋服細民は是れまでの半額位に品の好い着心地の宜しい洋服が着れるであらうとの事である

敦賀を起點とせる 横斷航路の將來【上】

復荷不振の原因如何

於元山 敦賀某實業家談

【元山】日本海横斷航路は大正七年四月開始され既に四星霜を閲し此間敢て短いとは云ひ難い敦賀港輸入貨物は鮮内地の常弊なる所謂夏枯れ閑散季を除くの外は

每航滿載 の盛況を呈し得るに拘し輸出貨物に至つては牛步遲々たるの觀がある、抑も當航路の使命たるや北鮮際涯は云はずもがな中部日本及び其れ以東並に裏日本と北鮮及び南北滿洲との最捷徑路連結線たるに拘らず未だ著しい進展を見るに至らざる所以は他でない先づ指を阪神に屈せねばならぬ由來朝鮮貿易の策源地を問はゞ以て商品の或ものは其の附近或は關東たると北陸方面たるとを問はず、資本家關係上概ね一度は阪神に聚集され同地商人の手に依つて輸出さるゝこの多年の商習慣あるに依り是等原産地の製産業者は進んで自ら直接取引開始の所謂進取的行爲に出でざるに依るもの●如く亦阪神商人は自己膝下たる大阪なり神戸港には朝鮮郵船大阪商船互光等の各社船

頻繁に運航 しつゝあるがため航海度數比較的少き當航路には或は途中鐵路仲繼等の關係上積殘りの事無きやを杞憂し好んで本航路の利用を敢てせざるのも一因であらう、事實に於て最捷路のみならず亦運送費低廉であるに拘らず未だ利用の途啓く開けざるは一面に於て運送は商品仕入者即ち鮮内商人の負擔となり居る取引状態であるからではあるまいか、

輸出入貨物 が斯の如く權衡の取れない理由は鮮内商人の進んで各方面に販路を求むべく汲々たるに反し内地各原産地商人には舊慣を脱する事を爲さゞ依然として單に阪神商人の掌中に委ね自ら新販路開拓の策を講ぜざる兩者の意想相反せるの點は軈て當航路復荷の甚大なる不振の原因であると云ふ事が出來ると思ふ、併し乍ら諺にも貧兒も三年經てば三歳とか

當横斷航路 も今や四指を漉するに至り且つ注目すべきは漸く原産地商人の覺醒的萌目と共に近時名古屋或は靜岡方面輸出直接取引者漸次增加の機勢を來し殊に名古屋市内には大阪に於ける貿易業者式商店の續多現出し出荷せんとしつゝあるの曙光を認め得るに至つた事である、人或は云はん、開航初年の旺盛なりし出荷も次年以後頓に減少せるには

奇異なる感 なき能はずと、回顧すれば當時の出荷状況が斯くの如く激增を見得るならんとは恐らく當事者間に於ては豫想だにせなかつた所であつたらう、然るに時恰も平壤に於ける陸軍秘藏の建設があつて名古屋より建築工材輸送を一手に引受けたのと二ッには一般海運界の好調時に遭遇せるとに依り荷時阪神出荷物の直積は阪航債の不足を告げ

臨時船增航 をさへ荷主間に要望されて居た有樣であつたが船舶會社側では其の意を容れず兎角商機を逸するの不幸を見るの折柄前述の如く時間と運送費と共に有利なる本航路の開始は大に荷主の歡迎する所となり就航日ならずして意想外の好成績を見得たのである

黄河鐵橋工事

一千三百萬圓で 白耳義人に落札

【大連】東洋第一と稱する黄河鐵橋入札は日本人の入札價格一千四百萬圓に對し白耳義人の一千三百萬圓の一番札に落札したるが聞く所に據れば白耳義人は單に權利を掌握するのみにて下請負に附する方針の由なるが多分三井物産又は大連の東洋土木企業會社及び米國のアンダーソンメーヤー會社等の手に擬つて起工することなるべし、工事期限は最長限度三ケ年擔保は京奉鐵道の利益なりと云ふも疑問なり或は云ふ目下の如く支那に内亂續發し軍人跋扈を極むるに於ては工事困難にて結局現鐵橋を修理して使用するに至るやも知るべからずと

鮮米排斥に反對

釜山商議蹶起す

【釜山】釜山商業會議所にては十四日午後一時より臨時役員會を開き過般東京に於て開催せられたる全國穀物取引所大會に於て東京側より提出せる朝鮮米代用廢止案に對する今後の成行如何に依りては朝鮮産業界に於ける由々敷大事なりとし萬一大會に於て決議さるゝ共當所に於て絶對に是が認可を與へられざる樣つぶさに農商務大臣及朝鮮總督宛電請すると同時に一方全鮮會議所に飛電し極力之が運動にあたる可く時日切迫の今日さし當り大阪會議所及全國商議聯合會並びに前記大會に宛て全然反對の意志を表明し諒解を得可く夫々長文の電を發せりと

皇太子御歸朝 奉祝と大邱

【大邱】大邱府は十二日府協議員、學校組合議員を招集し東宮殿下御歸朝奉祝に關し協議したるが大要如左

(イ)殿下御歸朝御入港の時間に大神社に於て奉祝祭を執行し神前に捧ぐ
(ロ)學校生徒をして奉拜せしむる事
(ハ)學校生徒の奉拜後旗行列を行ふ事
(ニ)當日達城公園に於て奉祝宴會を行ふ事
(ホ)戸毎に國旗及提灯を軒頭に出さしむる事
(ヘ)町毎に適當の趣向を凝らし奉祝の意を表明する事(裝飾屋臺假裝其他)

鴨綠江增水

【安東縣】去る十三日採木公司に達したる電報によれば昌城は十二日午後三時頃十三尺の增水あり尚ほ增水の見込み消原は十二日午後二時頃一丈一尺の增水渾江々口は一丈五尺の增水にて尙ほ增水の見込みにて上流には多少の漂流木を出したる見込みなりと因に一般鴨綠江增水の爲め從の到著は減少去る十二日の如きは僅に九隻の到著を見たるのみなりと

釜山住宅緩和策

先づ市内各銀行會社の舍宅の現狀を調査する

【釜山】屢報の如く釜山に於ける住宅の拂底に就ては府協議員、商業會議所評議員、學校組合議員、銀行會社其他民間より夫々委員選出せられ釜山

刻下の問題 として住宅の建設し緩和の方策を講ずべく釜山府廳に屢集會を開き之が實行方法につき凝議を重ねつゝあるが過般理事者側に於ては學校組合より要求せる府内各學校教員の舍宅建設に關しては目下釜山府内務課に於て連日敷地の選定と建築内容につき調査考究中なるか成案出來次第組合會に提出の筈には可成的組合所有地を利用すべく整理の如何に依りては優に

二千坪以上の 敷地を得る見込にて一戸當り建坪三十坪平均と見て約七十戸を得るの成算ありと云ふ尚一般階級より選出せる廣義の釜山住宅調査委員會にては愈に應急策と恒久策との二案をたて夫々調査考究中なりしがとしより當面の緩和を計る可く坂田文吉氏委員長となりて各委員を四班に分ちて受持區域を分擔し主として會社銀行を歴訪し或は現存舍宅を調査し以て

不足の箇所に 對しては至急建設方取計らひを懇談する事に決せるが委員の顏觸れ受持區域左の如し

▲第一班、石原、伊藤、福島(受持區域)百三十銀行支店、水産會社、商銀、金融組合聯合會
▲第二班、山田、中端、大池(受持區域)五電、漢銀支店、郵便支店
▲第三班、坂田、追間、武久、淺野(受持區域)殖銀支店、大阪商船支店通運支店、朝鮮會社
▲第四班、香椎、水野、杉本(受持區域)東拓支店、興業會社、釜山商會

亥角知事巡視期

【木浦】亥角新任全北知事は十六日朝光州出發新任地全州へ赴任せるが氏は兩三日滯在の上京城に赴き本府に挨拶の上歸任直に群山に到り夫れより管内巡視を爲すべしと

郵便局長の更迭

【安東縣】今般關東遞信局の大異動により安東縣郵便局長山本太三郎氏は牛莊郵便局長に轉任其後任には牛莊遞信經理課長稲葉正太郎氏來任すべし前者は十六日夕赴任後者は十五日夕着任すべしと

特科隊の演習

歡迎會は見合せ

【大邱】來る廿二日より廿五日に亘り龍山の砲工騎特科隊大邱大田の步兵第八十聯隊の諸兵聯合演習を大邱附近に實施するに付大邱に於ける軍人待遇の件に付き協議したるが季節柄歡迎會等は見合せ一般官民より慰問の物品を募集して寄贈する事、宿舍の割當其他は總て町總代に一任する事に決定せり

簡閲點呼終了す

【安東縣】安東小學校に於て太田遞世中佐を執行官として執行中なりし安東縣及び雞冠山地方の在鄉軍人に對する簡閲點呼は十二十三の兩日終了したるが事故其他の不參者兩三名ありたるも外一般に其の成績は頗る良好なりしと

警官講習生視察

十二日大邱へ

【大邱】過般來鮮地視察中の東京警察官講習所職員生徒百三十餘名一行十二日午後五時大邱驛著列車にて來邱したるが當地方の日程如左

▲十二日大邱一泊▲十三大邱發慶州一泊▲十四日午後大邱へ引返し同三時四十七分大邱驛發南行する事

慶南 衛生係打合會

【馬山】釜山馬山府山梁山東萊密陽金海固城泗川南海統營固城巨濟鎭海二府十二郡の警察署衛生係打合せ會は九、十の兩日本道警察部の主催にて馬山府樓上に開催せり九日は各署主任より提出の問題に付打合せ十日は本道久山衛生課長、美濃技師長宮…諮ありて閉會、同夜馬山灣内に舟を浮べて懇親會を催し十一日隨時歸任したり

戰闘射擊教練

【平壤】平壤步兵第七十七聯隊にては來る十五、十六、十七の三日間屹里附近に於て各隊毎に中隊戰闘射擊教練を實施し各大隊長統裁すべしと

餘りの貧弱さだと

新築を要望する 釜山の警察署

目下總督府へ申請中

【釜山】釜山警察署の擴張改築は今更持上がつた問題でなく前署長の橋本署長の最初赴任時代からの要望で官民共に歐亞關門の警察署として他官廳の建物の宏大なのに比し頗る狹隘で威嚴なき見すぼらしさを感じて居たが如何せん務機關の擴大による人件費及之に伴ふ種々雜多の

新規な入費に 逐はる所から豫算に上る時が來ずに擴張新築の必要を認められながらも道は勿論總督府の遣繰今日迄つかず依然舊態の儘ペンキを塗替へては更に假で頑張つて居る次第であるが加ふるに近時警察事務多端を加へ隨つて近時署員の充實及び所屬範圍を取扱ふ事務の擴大に依つて著しく狹隘を告げ愈適當なる敷地の見付かり次第買收して

新築する事に 道の承認を經て内定して居たが最近に至り現警察署の隣の三井物産出張所が他に移轉をなし其土地建物が海事協會と賣買の交涉中であるとの事に今右から左に五百坪からの土地を得る事は釜山では至難の事に屬するので是非共公共の爲め警察側に讓つて欲しいと極く穩便に大池吉頭を仲介に立て

三井物産會社 と折衝中であるが海事協會の方とも話の折合がついて買收が叶へば道の方では當分は其の建物に修繕を施して使つて居てくれ、との事であるが此際折角の事だから根本から新築がしてもらいたいと云ふのが衷心からの希望で去月末道經由總督府に申請中であるが買收價格は五萬餘圓で建築費用は約十萬圓はかゝるだらうとの事である

中間銀行問題に就て

滿蒙開發の大使命

▲豫て傳へられて居た滿蒙に於ける中間銀行問題即ち興業銀行の經過に就ては豫報の通りである▲吾人は中間銀行の必要を認め一日も早く有力にして吾人の希望に叶ふ銀行の創立されん事を所期する上に於て敢て人後に落つるものではない、が此の銀行は當初の聲明通り感情や情實を超越し眞に滿蒙開拓の大使命を遂行する儼然たるもの權威あるものであらねばならぬ、換言すれば最初の聲明通りに創立されん事を祈るものである▲最近傳ふる所によると時に日支合辦とか或は日本人を本位として支那人の參加するものであるとか或は夏秋氏の計畫なる日本興業銀行を踏襲すれば大に便利とする點があるとか乃至は殖銀行を合併するかも知れないとか種々雜多に評せられて居る

▲果して此の流言蜚語の内何れか、實現されるか否かは知らないが吾人は何處までも是等は該後迄流言蜚語に終る樣願して滿期の聲明通りに遂行せられん事を祈るものである、▲殖銀の併合、決して惡いとは云はないが善とは又云ひ兼ぬる殖銀の大改革、大整理を行ふか或に他に合併が必要とあらば殖銀最近推捗しつゝある奉銀奉天商業銀等の合併の如くそれと合併を計るか或は其他時勢の要求として小資本の銀行會社の分立を避くる上から見て遼陽とか開原とか四平街とか長春とか安東とか各地の既設小資本會社と合併を斷行して資本の增大と基礎の鞏固とを圖つたらば如何なものだらう、等ゝそれが順調の進路ではあるまいか、▲然り中間銀行は奉天のみの中間銀行ではない筈である、前述の如く滿蒙開發の大使命を有する滿蒙の中間銀行である、殖銀等は資格に於て理想に於て相一致するものとは受取れない▲殖銀を是に合併せんか中間銀行も殖銀と共に迷惑であらう、敢て一般識者の高教を仰ぐ

納涼展覽會

大成効裡に閉會

【大邱】七月廿五日より開館中の慶北道物産陳列場及び大邱商業會議所主催の納涼展覽會は八月十三日會期滿ちて閉會せり此二十日間の會期中降雨の爲め二日間休館して十八日間の會期なりしが共入場者總數は實に貳萬四千五百三十一人の多數に上り最も多數入場せしは閉會當日の三千貳百人最少數は七月廿八日の四百六十一人なり出品者は内地方面は三府十四縣に亘り鮮地は全八道に亘れり出品點數は北數も多きは滋賀縣の三千七百六十六點なり而して賣上總額は階上階下を通じて約七千圓に達し大成功裡に閉會したり、因に他所の見る目も氣の毒であつたのは事務員諸氏が晝はお役所で普通事務に夜は擧つて會場の事務部即賣に汗を浴して忙殺されたことであつた

南鮮第一の高山 智異山 天幕探檢隊
參加申込 八月二十日締切
旅費 二十五圓の豫定
出發 九月一日
主催 全羅南道勸業課
後援 京城日報全州支局

地方集會

○知事府尹送別會 立川木浦支廳判事野上署長山野府協議員村上商議會頭發起となり今回全北道廳に轉任せる亥角知事並に仁川府廳に轉任せる深川府尹の送別會を十一日午後七時半より木浦公會堂に於て開催したるが出席者百數十名立川判事發起人を代表して一場の挨拶を述べ之れに對し亥角知事並に深川府尹の謝辭あり盛會裡に十時散會せり(木浦)

○中島知事送別會 慶北道參與官より江原道知事に榮轉したる中島氏は大邱在住中地方開發と各般の事業に非常努力し氏の昔年の勞に酬ゆべく來る十九日芳千閣に於て同道の有志を開く筈(大邱)

地方人事

▲亥角新任全北知事 十六日出發赴任(木浦)
▲深川新任仁川府尹 十五日朝出發赴任(木浦)
▲曾我新任木浦府尹 十六日來任の豫定
▲元新任全南知事 十七日來任の旨北筋へ公電ありたり(木浦)
▲武信山太郎氏(早大教授鐵道省囑託)南北滿洲及北支那視察の途次十三日來連(大連)
▲種田陸軍中將(新任旅順要塞司令官)十三日入港の榮中丸にて家族同伴着連(大連)
▲松尾晋二氏(新任近衞師團兵器部長)は十二日家族同伴陸路東上の途に就く(大連)
▲阪本政治(三菱商事專務)滿洲視察の爲近く來連の筈(大連)
▲秋月左都夫(本社長)は十四日午後八時半仙愛丸にて東上
▲板橋菊松(經濟社理事)同上

ゴシップ

人間の慾は際限のないものだ▲株界が一寸氣を持つて十日許り前までは八九圓所を唱へられて居た奉取信株が滿鐵の救濟やら殖銀の復活やら内地筋への肩代りやらで十三圓五十錢十四圓十八圓と十九圓と芽を吹き出すと▲例の未遺分株一萬四千株を十三圓五十錢で處分したなど甚だ目先の見ねぬ事をやつたものだ▲而も夫れが會社の重役によつて買ひ取られたと來ては甚だ以て怪しくり返つた事だと鼻息の荒らい連中があるらしい▲そんなに惜しかつたら惜しかつたり乃至は目先が見ねれば御自分で何ごか始末をされゝばよさ相なものだのに大抵こんな事を云ひたがる者の顔は定まつてるチト孝へ直して見たらどんなものだらう▲平地に波瀾を捲いたりない筈の脛を探つて見たりするのは餘り有難いものでない

連絡船乘客

○十二日釜山入港新羅丸船客 一等(七名)齋藤一之助、同みや、富田儀作、伊藤一、市島勝守、石渡八三郎、越數

神經衰弱に卓効ある!!
栗本醫學博士 齋藤醫學博士 增山醫學博士 土田醫學博士 諏訪醫學博士 阪井醫學博士 實驗御推奬
正しき補血强壯增進劑
アルゼンブルトーゼ
本劑の効用
本劑はブルトーゼ中に糖素及び鐵を化學的に結合せしめたる美味佳香の液状製劑にして鐵と糖素との理想的化合物とも稱すべく百分中糖素〇、〇〇三有機性鐵〇、三を含有す
應用 本劑は補血强壯劑として其の應用頗る廣汎なる性及慢性病の恢復期に强壯劑として諸種の貧血症に血液形成劑として神經衰弱病バセット氏病等神經性疾患に神經强壯劑として頑強なる皮膚病に成形劑として賞用せられ虚弱なる小兒に服用せしむれば體重を增加し能く協力を增進せしむ
口販賣者へ注意 アルゼンブルトーゼに限り法規に依る賈受證明書を徵せらるべし
種類及賣價
補血强壯增進劑 ブルトーゼ
神經性疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入
本劑は各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ
説明書實驗錄進呈
發賣元 藤澤友吉商店

カルシューム時代を建設せる……
檜林醫學博士推奬
片瀬醫學士鑑査證明
ダグカルシューム錠
健康增進ノ爲ニ
結核豫防ノ爲ニ
姙婦安産ノ爲ニ
胎兒發育ノ爲ニ
齒牙保健ノ爲ニ
カルシューム界の權威片瀬教授により一瓶毎に鑑査證明を受けつゝあるダグカルシユーム錠の効果の如何に顯著なるかを知れ
三百錠入 一圓四十錢 千錠入 四圓二十錢 三千錠入 十二圓
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店
東京代理店 東京本町 田邊元三郎商店

如何な重症の かつけ患者も 精糠(ぜいこう) のめばキツトきく
定價 五十錢 壹圓 貳圓
大阪市江戸堀下通二丁目
本舖 佐藤ライト商會

諸物品買次
食料日用諸雜貨其他一切を京城御相場にて御買次の要求に應す但し手數料は五歩以内、荷造は實費を申受く
買次業 鯨問屋 香月商店
京城 明治町二 電話一九五三 振替…六

速記術講義
青春の血は何時迄も現代の腕を鳴らさず獨立の基礎を造れ現今殷も必要多く且つ收入多大は速記者也 卒業者は就職紹介す規則書進呈
東京芝區榮町帝國速記研究會

入院隨意
京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
酒井婦人病院
電話一八〇〇番 酒井二郎

當八月十五日三回
藝題
第一 伊賀越道中双六 (松並木より沼津まで)
第二 實錄先代萩
第三 艶姿女舞衣 (三勝半七酒屋の場)
第四 所作事 戻駕籠
午後正三時開演
新派合同成城歌舞伎
片岡我童 市川荒五郎 嵐巖笑 外百餘名
京城劇場 電話五七八番

脚氣貴重藥
エフイニン
旭藥品工業株式會社製造
本品は脚氣病に對して眞に神の如き卓効を有し輕症は〇、一瓦を含有する錠劑四乃至六個を以て根治し重症と雖も十五乃至二十個を以て根治せしむる貴重藥なり切に賭貨の高評を俟つ
▼六錠二圓 ▼十八錠五圓 ▼注射液粉末あり ▼必治保證
京城南大門通り三ノ八
新井藥房
電話 九〇四・一〇六八番 振替 京城 一〇六番
説明書贈呈

本社主催 仁川海水浴園

樂しかつた一日の清遊

福引の餘興で車中に歡聲起る 苦熱を奪ひ去つた涼風と紺碧の海

十四日午前八時二十五分我が千五百餘の納涼團を搭載した臨時列車の車輪の一轉二轉は愈々小刻みに急調になれば沿道のアカシヤ米、なだらかな小山、美しい青田を吹く涼風は開け放たれた車窓より吹き入りて納涼客は座席に裕ろぎ早歡談笑聲は高らかに交はされるのであつた。龍山、永登浦より猶多數のお友達を加へた列車中は愈々賑はしく其の頃より數日本社員の苦心を重ねたる福引は開始された。

多數の賞品 は漏れなく人々に行き渡り悲喜交々然し黄金町二丁目尹相麟君に金時計の一等が當つた時には快哉を叫ぶ人々の聲は長大な車中に溢れ興の盡るを知らなかつた。列車は朱安の近くに至る時右方の小山の間に隱見して紺青の海は眺められた。海よ〳〵其の聲は風の如く忽ちにして人々へ傳はり車窓に折り重なる納涼客は憧れの海に飽かず視線を投げて思はず待たれた物を惠まれた歡喜に坐ろ胸を躍らすのであつた。ひた走る列車は間も無く大曲線を描いて仁川驛の構內に停止すると、納涼客は帆柱の林立する海岸通りを辿りつゝ、税關の鐵脚棧橋に立つた。月尾島、栗島、小月尾島の島々は

紺青の海に 浮むで帆船は走する艀を斜めに白鷗の數羽は飛び遊へて、海波を辷つた涼風は人々の衣袂を飜かせて人々の胸はある陶醉に早や充たされたのであつた

二千數百の團員が老若男女入り亂れて

寶探しや西瓜取りにはしやぐ

仁川の團員 に合した二千名の本社納涼團は數隻の傳馬に分乘すると梅丸は高らかな汽笛を海波に響かせて月尾島に進むだ。月尾島の防波堤には日傘を傾けた美しい人々は京城の友達を待ちあぐむで居た、傳馬艀より警官と本社員の手に依り上陸した人々は防波堤を傳ひ砂原を歩むで本社設備の天幕及び仁川府廳の好意に依る脫衣場に至つて爽快な海水浴が開かれた

桔梗の花が 後背の草山には月見草吹き亂れ赤い木苺は熟して薄き衣の纏群かは逍遙して居た、泳疲れた人は熱砂に轉むで甲羅干たり。熱風に吹かれては水沫を揚げし高い棧橋より水に躍り入り、海水浴衣の可愛い少年少女は岸の淺瀬に拍手して笑いさゞめいて渚や海面に人々の歡聲は一團こなつて大きなどよめきを作つて居た。一時四十分大潮が充ちたる時本社員は寶探しを催し次で西瓜、眞瓜、林檎を海へ浮べた。

赤裸の人々 に埋まり見る〳〵海の面は水沫は霧の如く立ち昇り。喊聲はごよめき渡つて見る〳〵數百の寶探し木札は人々の手に獲られて陸上の人も水中の人も何等の差別なく總てが大喜びであつた。寶探し引換へは行はれて

組時計仁川松坂町金井正康君、銀メタル仁川松坂町尾友七君、仁川新町太田正朗君、龍山吾妻鐵工場秋山君、京城姿富門君、京城明治町たまや出張店の諸君の手に落ち猶はハンカチーフ扇子の外數種の賞品は人々に引換へられた

荷藥島の方 より吹く風は氷のやうに冷たく栗島のあたりには釣絲を垂れる團員の艀が點散して警戒のモーターボートの機關の響はトヾロ〳〵と水面を馳驅してゐた、程なく龍山眞子會社新宮忠三郎氏の高等遊泳術は有つて白紙に勇健な海國の雄姿を認めた時、拍手は期せずして起つた。篤志看護婦仁川委員部より特に本社の爲めに派せられた

救護所には 醫員及び數名の看護婦が團員の負傷に手當を加へつゝあつたが、大した負傷の無かつたには救護員も手持無沙汰ながら喜んで居た。三時より四時半、終日思ひのまゝ遊び疲れた人々は再び本社員の周到な用意の下に歸途についたが梅丸は數回往復して鐵脚棧橋に團員を運むだ。町見物を兼ねて棧橋に至る團員も有つたが大方は仁川驛に集合し美しき貝殼を若き海と敗ふる少女も有つて誰の顏も

日に燒けて 淺赤く今日の一日中元氣であつた事を示して居た。五時三十分終日團員の歸途を待ち佗て居た納涼車に乘り込むと懷しの仁川港をあとに歸途に就いた車中は今日功名談失敗談に花が咲きビールの滿をひいて滿鐵の社員は車內を奔走して人々の慰安に努めて居た。龍山驛にて團員の一部は降りて列車が南大門驛に至つた時には已に黄昏時で今來し西方仁川の空には

赤い夕日が 碎いて隱れより雪崩れ打つた團員は電車に人力車に自動車にそれ〴〵樂しく語らひつゝ家路をさし散じて行つた尙ほ今回の擧に盡して盡力を賜ひたる滿鐵、遞信局、稅關、仁川署、仁川府廳、仁川水道、篤志看護婦會、野口商會、渋沢組、朝日組、丸山組、仁川驛長、土木部出張所の各位に厚く謝意を表するのである。

海水浴場へ向ふ團員(右)
海上の眞瓜取(左)

社會教化から見た 生活改善

棚橋氏講演

【下】社交の改善

又日本人の社交の下手な事は今更の問題でもないが、單に不得手と云ふ事のみに止まらず、社交を誤視してる關係から社會教化に少からず弊害を及ぼすものがあります。かの親睦其の他の名によつてさる、會合の如き、尙又諸種の贈答の如き、其の中には往々形式に走り社交の生命目的である實意の伴はぬものがあります。例へば家族的懇親會の如き我國家庭では飲食主義男子本位のもので其の場合に於ける

婦人子供は一 たゞに世話方ばかりで懇談の意に添はない向きが多い。此の點などは西洋人などは遙かに優つてかゝる場合我が國の如く、お屠事でなく男子本位でなく心をこめた三品の馳走で容易にすまし主客は婦人子供こも打寬ぎ一樣に歡興すると云ふ狀態で茲に最に親睦もなり、爲にかゝる催しは極く容易に折々行はれてゐます。

主婦の負擔 すべき役元來社交はもこ目で日本ではまだ一般に男子によつて招客なども發言さるゝ向きであるが、外國ではすべて客を招く事などは主婦によつて發起され而して主人にはかり實現さるゝこいふ順序になつてゐます。又一つ日本に於ては他人と交際する上に非常に偏頗があつて知人若しくば或部內の人には殊更に愛想がいゝが

未知の人こ いへば全で顧視ないこいふ惡い傾向が多いが之等は人心の狹隘か、社會的の訓練の出來てない結果が、實に日本の文明の幼稚であつて未だ世界的のものでない事を證するものであります。然し今後文化の增進に伴ひ從來社交上の非は速かに改善すべき事で、先づ婦人は此際社交の責任を感じ日本帝國の運命樹立の爲め、尙は社會教化の見地から、各個々の利害をはなれ民衆の爲めにすべて

實意のある 交際によるべきで、之には智識階級の婦人達が率先的、改善につくさねばなりません(完)

京城師範臨海教育團

(第七通信)

元山沖十哩の處に在る麗島に游ぶ。ランチに一隻の舟は繫がれた。そして徐々に進行し始めた。鴎り寄せる青波はバタリバタリと舟縁をたゝく。附近の島々は鏡の姿を鏡の如き海水に浸して居る。十一時松の多い麗島の西海岸に著いた。細い山路を島の南端の燈臺の方へ登つて行く。元山の晴らしの良いところ。元山の灣は辛うじて夫こ見分けがつく程である。遙か南に當つて模糊こして四時間島あり。航海の船舶がこの附近に著いてから元山港に入るまでに約四時間を要するのでかく呼びなしたさうだ。南海岸は斷崖絕壁で打寄せる波は岩礁を噛んで物凄い。この燈臺の裝置は佛國製バベル白熱式こ云つて通常の夜なれば三十何海里の外まで光りが射る朝鮮に於てこれを用ひ居るは此處一箇所であるこいふ。燈臺守は皆で三人交通は十日に一回郵便船が立ち寄るのみ明暮釣の外には濤の聲を友こして暮して居るのである。零時半辭して舟に歸る。燈臺の人達は子供を連れて舟まで見送つて吳れた。舟が出てからも燈臺守は立ち止まつて帽を打ち振り打ち呼んで居た。

私は涙ぐんだ。何さいふ憐らしい事であらう……一歩一歩燈臺の方へ歸つて行く島の人達の後姿はほんこに寂しかつた。歸りには波が荒れた。元山へ歸つたのは三時頃であつた。

▼コドモの文▲

昨日の朝自ごう車が來て

京城南大門小學校三 村田伊那子

朝、早く起きて學校へ行くしたくをしておりますこ、ふいにちりんちりんこなる音に氣がつきました。それは電話の音でした。いそいでかゝるこうちでよくしつておりました青山樣のおぢ樣からでした。其お話はもう十分ばかりするこ自ごう車でおうちをお向ひにくるこ言ふことでした。それでうれしくてうれしくて、たまりませんから、兄弟四人で表へ出て自ごう車の來るのを待つておりますこ、ぶつぶつ〳〵こうなる音がしましたで向ふを見るこ自ごう車がきますのでいそいでそこをよけました。そして、自ごう車の中のお兄樣に『今日は』こ、言つて自ごう車のあこを追ひかけてやつこうちの前についてすぐにお父樣に『自動車がまいりました。』こ言ひますこ、ちきに、でていらつしやいました。私も乘らうこ思ひましたがもうしかたがありませんでした。

携帶至便 一個 金拾五錢 下關箱館屋

綺貝皿

大本教のラクリの種が曝露して世の立替が延期されホツこ安心して居るこ▲今度は朝鮮人の和仁三郎が新義州に現れ文字の立替をやるこ數十冊の帳簿に諺文の如き字體を數萬記入したものを持ち歩いて居るこの通信があつた▲世の立て替の艮金神樣よりは稚戲愛すべき所があるが▲此頃のやうに蒸暑いこ頭へ逆上する文字の立替よりも腦味噌の立替の方が肝腎であるぞよ▲實子確認の訴訟が二件殆ご日を同じくして京城地方法院に提起された▲人妻こ不義を働いて證いて生れた子供までも孕はんこする盜夫も剛膽だが▲誰の胤か分りもせぬ兒を一ヤ爭ふ本夫もお目出たい極みである▲ソウカこ思ふこ離別した妾が他の男こ結婚して八ヶ月目に女兒を分娩するこ▲其の兒は俺の胤だつたこ喚く旦那も旦那なら▲イーヱ私は以前から今の夫

天道教地日祭

天道教 陰曆七月十四日は天道教の地日祭は例年の如く十四日府內慶雲洞天道教會々堂で執行したが遠く平北方面から入城せる信徒を合しても僅四百に過ぎず全く昔日の觀なく頗る淋しいものであつた

◎奉天寺典禮 來る十七日は陰曆七月十四日に當り當日は例年の通り奉元寺に於て午後五時より典禮を執行する筈なるが當日は數千人の鮮人來集し擾まひ酒に醉て暴行を爲す者多き例なれば西大門署にては嚴重に取締をなす由

芝居こ活動寫眞

京劇三の替

十五日より京劇三の替り狂言蓋に並なる役割左の如し

第一、伊賀越道中双六 三幕

第二、吉蛇先代萩御殿の場

第三、三勝半七艶姿女舞衣酒屋の場

第四、所作事(戻り駕)一幕

東お末、酉の半七、女房おその、美濃屋三勝、與四郎(我童)局錦木、弁局見竹、女房おさき(榮三郎)渡邊政岡、局澤田、丁稚長太(松蔦)一子千代松、兎(片岡一)裏助平作、親宗兵片倉小十郎(猿五郎)鶴千代君(巖曉)笹尾岡左衛門、庄屋(猿市郎)叉五郎、荷持安兵衛、半兵衛(巖)迦添孫八(明多一郎)重兵衛、乳母淺岡、浪花次郎作(巖笑)

芝居見た儘

永前、茶臼山血判取の場の金屏風を引き廻した大道具の拵へは好かつた▲阖殿の家康の出來もよかつた▲三の源平布引の瀧は巖笑の演じ物殊の實盛猿五郎の瀬尾十郎共に申分ない▲殊に實盛が白旗を腕に握て鍛居で受けつゝ下に垂らす處は巧妙▲たけなさもある可き事、思はれた虛の太郎吉が親の仇と大見得を切つた處は可愛い▲大喜利所作事役爾夏至川我童の乘伸人ハテ面妖なと天上界からブサ墜ちて氣の付いたあたりは何んとも言へぬウマいものだ▲少女お伽人の一の美しい事、夫れにこの子の藝は非常に落付きがある後世畏るべき名題になるであらう

元山演藝便り

▲元山劇場 十日より神谷蕗しさして河內屋延十郎一座にて開演せるが久し振りの大歌舞伎こ場內の新裝が人氣を呼び連夜滿員の盛況延十郎、信左衛門女形花形延見子の藝風は頗る好評

▲紋治歡迎會 鶴澤紋糸歡迎京元台淨瑠璃會は十七、十八日東夜假劇場に於て開催、京城より紋糸連の遠征あり元山よりは長門、二角、東十等應援すべし

▲組太夫滯在 竹本組太夫は十一日來元兵戶部に滯在中なるが近々同人の爲めに催迎義太夫會の催しある由

群山雜信

新任永角全北知事は八月十六日……案にして其設置方を當局に要望せる事又屢なりしも不幸未だ……學資を要する地方遊學が其父兄に許されず優秀の材も學費の關係に因り小學教育に止め中途廢學すべしこ

各宗蠏合法要

花火大會もある

兆平船七隻を使用し第一船に祭壇を設け各宗僧侶乘込み他の六隻には一隻一宗派の……

群山 群山七月中輸移出入貿易狀況を聞くに輸移出品の重なるは米穀、肥料にて總價額五十八十七萬七千六百五十一圓にして前月に比し二十五萬八千八百四圓の減少なり……

て茶毘に附せられたる無緣佛の爲に施餓鬼會あり十五日は午後七時より水陸大法要の施行あり……

靴紐各種（特約店大募集）

◎品質優良 ◎値段格安 ◎送荷迅速

販賣部 東海製紐所支店 神戶市磯上通三丁目九 電話三宮二四九

製造工場 東海製紐所本店 靜岡市川邊六三 長電話七九八 振替東京二八四八〇番

てんかん

ヒキツケ肝虫等で他療法を何の効なき人は迷はず三願分にて治る責任全治 ▲藥劑師 歌山市片岡町 富吉繁作

藍浦硯及石器

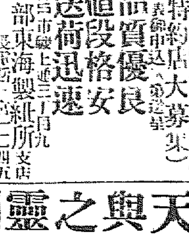
忠清南道藍浦名産 多田任大堂

お臺所改良の第一歩だ ふじ忠醬油 御愛用を乞ふ

商標 忠

元賣捌 辻 藤之助

△各種印刷 △講通帳 勉強迅速 仁川活版所 永樂町二 電話



縞蛇電氣蒸燒

天與之靈劑

は現代科學の進歩に伴ひ精製したる無比滋養强壯劑にして肺結核、肋膜、心臟病、ヒステリー神經衰弱其他諸病にて御困りの方は御試驗と併用し一日も早く健康と幸福を得らるべし

定價 半月分一圓四十錢 一ケ月分二圓五十錢

東京淺草松葉町 蛇類研究所

特約店募集 東京 まむしのくすりや

特約店 朝鮮京城本町四ノ卅一 川村銓造

中村建築事務所

設計監督

京城太平町二丁目十六番地 電話一九七七

大連山縣通一〇〇 電話二〇四五

東京赤坂區田町五丁目一番地 電話新橋三七九六

朝鮮銀行建築顧問 工學士 中村與資平

獨逸工學士 アントンフェーレル

工學士 久留弘文

技師 岩崎德松

工學士 宗像主一

技師 船曳李介

現今數ある滋養强壯劑中吾人の要求に合致せる靈藥ありや時代の要求に生れて皆さんに滿足を與ふるは只男女若返り補血長命の靈藥

何首烏精（カシユウエキス）

あるのみ病者も健者も効能顯著なる天惠の靈藥を試みよ

發賣元 京城旭町一丁目 富木兄弟商會 電話三五六三番 京城振替四貳壹七番

特約店 代理店 京城 新井藥房 山岸天祐堂 木村藥房 北島藥店 森大黑 大邱 町田藥店 群山 神林藥店 元山 池田藥店 開城 清水藥店 西岡藥店 ▲外各地有名藥店に販賣す

痔ならこの藥

切らず灼かず自宅で手輕に治療が出來る

東京肛門病院長谷泉先生創製 肛門病治療藥『ヒツト』

東京肛門病院長谷泉先生は肛門病を專門に研究せられたる斯界の泰斗にして本邦に於て、始めて肛門病專門の病院を創立されたのも亦先生であります。先生は爾來三十有餘年間同病院に於て幾多の肛門病患者を診療せられたるは勿論、肛門病研究の爲めには、その患者の最も多き臺灣、朝鮮、支那、蒙古、西伯利、南洋、印度の各地を悉く遍歷され、あらゆる肛門病に就て實地診療研究を遂げられたのであります。さうしてこれ等多くの患者は手近に專門の良醫なく適切なる藥劑なく、それが爲めに苦しみ惱みつゝあるものなるを以て先生は、これが救濟法として、自宅に於て手輕に治療し得る肛門病治療藥『ヒツト』といふ藥劑を創製せられ本社藥品部に一手發賣を委ね廣く一般に頒布することにせられたのであります。この藥は坊間にありふれた藥と選び擇る目的を以て斯道の專門大家谷泉先生が三十餘年間の研究の結晶になり貴重なる藥物を配劑された最も進歩せる科學的藥劑でありますから誇大な吹聽や廣告をするいかさま藥とは其趣を異にし、最も信頼するに足るものであります。

痔核(いぼぢ)肛門裂創(きれぢ)痔出血(はしりぢ)肛門周圍濕疹(かゆぢ)脫肛(でぢ)痔瘻(あなぢ)其他の肛門病に苦しみ色々の藥を用ひられても治癒しなかつたといふやうな方は一日も早く本劑をお試みなさい。若し更に詳しき說明書入用の方はハガキにてお申越次第院長の述べられた『自宅治法證明書』を無代進呈いたします。藥價は一週間分一圓十錢二週間分二圓五十錢郵税市內十二錢內地十八錢滿鮮臺樺四十五錢、各地有名なる藥店にはあります。若し無き時は直接發賣元へ御註文あれ。一手發賣元東京市京橋區銀座一丁目東京社藥品部(振替東京四三三四九番)特約店(東京)玉置、太木、兩井、中田(大阪)高橋、丹平、小林、寶藥會社(名古屋)小林本店、販賣希望者は發賣元又は特約店へ申込まれよ(こゝに揭げました藥は院長谷泉先生が痔疾研究診療の爲め廣く海外各地を巡廻された時の記念寶典です)

(K) 醫療化學諸器械一式

京城本町 永樂町 北島藥店 仁川本町 北島藥店支店 電話二三四・七六

各種賣藥卸商

マラリア特効丸

有効確實にして副作用なく本品は連用するも何等の副作用なく身體を强壯にし完全にマラリアを根治す

龍山元町二丁目八十八番地 販賣店各地藥店 本舖 林藥房

湯上りに一滴！

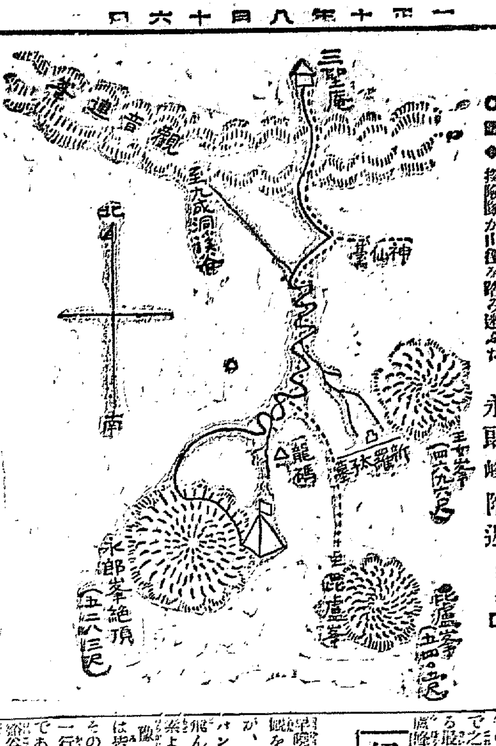
純白美乳（ホワイトビニウ）

お若い御婦人に高評嘖々！

若夫人、令孃達の美しさを遺憾なく發揮し而も飽く迄高尙な化粧藥は日本に初めて出來た純白美乳に限るこ近來到るところで高評嘖々、中にも湯上りの一滴は最も効果が多いといふので夏の暑さを流し合ふと同時に純白美乳の滴で持切りなのも其の筈、家庭用美乳の美白素を基とした此の純白美乳の一滴を試みた方のみが浴後の快感を味はひ得るのですから……

定價 金五拾錢 本舖 矢野芳香園

…任すこの報を得た群山府民は代表者數十名を出迎へ…したり▲群山に…在地方…の子弟の爲に…學の不幸に… 於ける中學校設置問題は多年の宿… すべしこの議此間有力筋に起り… 近く具體案を樹て實行準備に着…



◎圖◎探險隊が山徑を踏み迷ふた永郎峯附近…□

金剛探險隊天幕旅行

太古以來の仙境人間の眼前に展開す

永郎峯の中腹に道を失ひ探險隊員具に難苦を嘗む

特派員　光永紫潮

第二宿營地

枕流峽から定め難い高山の雨に濡鼠になつた一行は午後七時三聖庵に辿り着いてほつと息を吐き濡れた著物を著代へて一夜の夢を結んだ我等探險隊一行は頓に元氣を恢復し奇岩羅布する觀音連峰の峰又峰、溪谷又溪谷を越へ一行の前後相互に呼子の笛を吹き鳴しつゝ北の方へ外金剛に於て最く奇勝を謳はれてゐる神仙臺に向つた、神仙臺まで約半里の間距離は極めて短距離であるがこの間東に迫る觀音連峰西に屛石岩の削つた樣な岩があつて胸突く許りの急坂を攀るさ今度は九仞の奈落のどん底へ眞逆落しになる樣な谿谷である

到底俗塵の世界で見ると

の出來ない勝れた樣な花崗石に常磐の綠緣の松、柏、楓樹、岩紅葉、蔦が丁度巨匠の彩管を運んだ樣な壯觀、美觀は到底我等の貧弱なる形容詞を以てしては萬言千語を費してもこの天然の織なせる大自然を紙上に述べることは不可能である、この谿谷を行くこと一時間半、玉なす汗を拭ひつゝ漸く神仙臺の入口に到着した丁度午前九時半である、これから、急峻な秩序もなく羅列した大岩石を飛び〳〵に神仙臺の絶頂へ向ふ此の日南風激しく岩石の上を行一歩又一歩毎に我等の足は九仞の底に落ちんとする、帽子は顎紐を手切るまでに激しい、神仙臺の入口から行くこと約一時間辛じて一行は神仙臺の絶頂に到達した鮮人の傳說に依れば神仙臺はそのかみあの

山靈魔神が風致ある絶勝

を忘れかねて夜每茲地に降臨して舞を舞つたさうである、この絶巓から東北に遙に日本海の雲や水、水や雲なる雲煙縹渺の絶勝を眺め周圍に金剛に於て優れた景致を持つ水晶峰、勢至峰、上登蓮峰の岩と松柏と水とい優れた自然の大盤に抱かれた樣である、神仙臺の絶頂殆ど人間の通れない道に高山植物の針柏がある、案內役の泉頭さんは鮮人のボンジョを連れて岩根岩角傳ひに針柏を探りに行つた

此の絶巓にあつて下から

吹き上ぐる萬の涼味を含んだ颯爽たる風が腋下に汚く汗を暫め數分ならずして寧ろ寒冷を覺ゆる位である、神仙臺の絶嶺に立てば遙か水天彷彿の彼方に日本海を眺め眼下に獲に二泊の夢を重ねた長箭港がすぐ眼前に指呼される、長箭滯在の砌一行が釣をした白砂の汀に寄せては返し返しては寄する白泡が手に取るやうに双眼鏡の中に映つて來る、恰も一幅の繪畫である、此日一行の案內を承はつたのはそのかみタングステン盜掘の大親分であつた金サバンである、金サバンは今日でも尙根絶ねぬ盜掘仲間に立派な大親分として立てられ一面どんな對手でも向ふに廻して大喧嘩をするかと思へば一面先方の出方次第では羊の樣に温和しい極端な二重性格の四十男である、彼れは胸を突く急峻な坂路の十里を平氣で一日に行き歸りする、驚ろ

人間放れのした猿に近い男

である、金剛の山の地理に詳しいことは長箭溫井里を通じて第一人者であり、又今日も尙盜掘仲間に重きをなしてゐる珍らしい男である。この朝の一行の豫定行路は別個の樣に神仙臺の奇勝を探つた後、この前日探勝した九成洞の上流の谿谷を南行し、神仙臺より約一里弱の地點にある未だ世に紹介されぬ瀧を探り一路南進して形の似たる爲め龍馬石と呼ばれてゐる龍馬石を見更に一路南行して新羅李朝三千年の昔を語る新羅太子の塞に詣でゝから約一里、金剛に於ける最高峰海拔五千四百五尺の毘盧峯の絶頂に登攀してこの

絶嶺に天幕を設けて翌日

早曉最高峰に於ける日之出の壯觀を見んとするの計畫であつたが、前に言ふ盜堀の大親分金サバンの道を誤つた許りに一行は飛んでもない酷い目に合つた、素より銀難苦楚を晋めることは隊め覺悟よあつたものゝ此日は皆んな非常に心痛した今私はその一什始什を物語るであらう一行の豫定行路は前に述べた樣であつたが金の親分は九成洞の溪谷に未だ餘り知られぬ二つの瀧があると云ふので、神仙臺から金サバンを先頭に各自四貫目以上の一行の荷物並に食糧を脊にした鮮人人夫六名が之に續き隊員一行七名其の後に從き、金サバンの足跡を追ふことになつた九成洞の上流の分水峽に高さ七十餘尺、深碧の潭を湛へた樣巾凡そ一間の一大飛瀑がある、九天直下、白珠珊々たる

天涯無衣の泡沫は左右の

深林に反映して美觀は云ふ許りない、この瀧を一行は友不知の瀧と命名したがさて道はピッタリ此一大斷壁に盡きて斷崖は百餘尺の絶壁である一行は餘儀なく案內者の泉頭さんに携帶した麻繩のロープを頼んでこの絶壁を攀て買つて百餘尺のロープを川ひ先づ人夫の荷物並に食糧品を澁際的に斷崖の上に運び順次に一行二十名の生命をロープ一筋に託してこの絶壁を攀た、一行大した故障はなかつたが光永特派員はこの斷崖を登攀中足踏を失つて左腕關節の一部を損ひ懸けてゐた眼鏡を打碎いた。(八日夜、永郎峯中腹夜谷京日天幕旅行隊宿營地に於て)

職工側から挑戰した

警官は援劍して威壓する心算だつた

神戶の警官援劍事件

小山大審院檢事談

神戶市に於ける巡査拔刀事件調査の爲め出張した小山大審院檢事は十二日大木法相平沼檢事總長に報告する所あつたが右に就き司法省の林刑事局長は曰く

小山檢事の

警官拔刀事件人權蹂躙問題に就き調査等に就き檢事總長並に檢事正と打合を爲し神戶の檢事局に命令を發し目下同事局にて調査中なるが其の調査の結果人權蹂躙は發見する事は出來ない

拔劍事件に

就ては警官側は初めより穩健なる態度を執つたので警戒第一線は巡査廿名第二線は四十名の極て少數であつた然るに職工側は暴力を以て警戒線を突破して衝突を起したもので警官は直ちに劍を拔きて威壓する心算であつたのだから大體から見れば

職工側より

挑戰した事は認められる同市一般市民も警官側に同情する者が多い、又今日迄にこの巡査が斷つたの判明しなかつたが加害者が判明したから其の加害者取調の結果正當防衛か不可抗力何れにか決定する筈であると云々(東京特電)

李琦鎔子爵

東上を中止し歸鮮せん

朝鮮産業銀行創立に關して東上の途にある李琦鎔子は目下山口縣佐波郡防府旅館に止宿中なるが最近久留米に於て岩下某の李王殿下を背景とせる呉服大詐欺事件以來快々として樂まず今回は上京せずして十五日發歸鮮の途に就くべしと(防府電報)

武彥王殿下御婚期

明春御擧行

山階宮武彥王殿下に賀陽宮佐紀子女王殿下との御婚儀につき近く勅許あらせらるべきも本年は種々の御都合上御婚儀を行はせられず明春四月頃の佳辰を以て宮中賢所大前に於て御擧行の事に內定ありたるが內親王殿下は別として皇族同志の御結婚は皇室親族令制定以來之を以て嚆矢とすと申す(東京電報)

杉浦儉一氏

滿鐵事件で召喚

滿鐵理事にして同社經理部長の任に在る杉浦儉一氏に對しても召喚命令發せられたり氏は多分二十日頃大連發歸京の途に就くべし(東京電報)

數十臺の飛行機が東京夜間襲擊

全國の陸軍航空隊が獨乙の巴里襲擊を模倣して

今秋陸軍大演習の壯擧

今秋關東を中心として擧行さるゝ陸軍特別大演習に於て最もめざましきは飛行機の活躍にして時に全國各航空隊所屬の陸軍飛行機を召集し兩軍に配屬せしめ獨逸機の巴里倫敦襲擊を模倣して東京市の夜間襲擊を行ふ筈なり(東京電報)

暑い!暑い!

今年は珍らしい酷暑

八十五度以上に昇つた日が八日も續いた

十四日は九十六度六

大陸的な朝鮮の昨今の暑さは全く殺人的で八日の土用明けから全く晴天續きで市內の少し風當りの少ない家屋は室內でも百度以上に昇る所が尠くないと云ふ事だが、最近の溫度を調査した京城測候所の高溫度は

八月七日	八十六度九
同八日	九十二度
同九日	八十九度六
同十日	九十度一
同十一日	九十度〇
同十二日	九十一度四
同十三日	九十三度七
同十四日	九十六度六

であるが同測候所員は語る

今年の暑は測候所開始以來十四年間に於て大正八年と同六年に次ぐもので其內八年の炎暑は平安南北、黃海、京畿の四道に渉つて大旱魃があつて最高八十五度以上の日が七月十三日から一ヶ月餘り續いて取り分け其年の八月一日には九十九度五まで昇つたこれが同測候所の

最高記錄で

其次は六年の七月三十一日と八月二日の九十七度九其年の八十五度以上の日は二十日で何れも殆んど晴天續きであつたが、今年は八十五度以上の日が今日まで八日間である。

旅館の一室に籠つた怪しな若夫婦

實は大詐欺師と籠拔藝妓

追跡した刑事に取押らる

十四日午前九時卅分南大門驛に急行列車を捨た年若い青年と未だ二十歲前後の美人二人連れがあつたが直に人目を避けるやうにして南大門側の御成旅館に名古屋市中區大阪町一の一番地森元吉(二五)妻文子(二〇)と稱して一番室に投宿して終日室に籠り嘯々の囁ぎを交して居たが十五日午前十時頃御成館に四十年配の人が尋ねて來たそれは名古屋警察署の長輪刑事であつた

長輪刑事は番頭の案內にて一番室に迫ると未だ就寢中の二人を搖り起したが眼を醒ました森と文子は刑事の顏を見ると草の葉の樣に蒼白めてブル〳〵身を震はした『旦那どうも恐れ入りました』文吉は手をついた。二人が宿泊名簿に認めた名は全然僞りで男は愛知縣幡豆郡西尾町水野猪三郎(二三)と言ひ、女は同町藝妓置屋月丸こと(二〇)と云ふ窈窕たる美人である

猪三郎は二十三の若冠にも似ず本年四月以降帝國製糖第一回拂込第一銀行設株券を僞造して內地各方面に亘り約二萬餘圓を詐取し七月二十八日翁屋の月丸と手に手を取つて朝鮮に高飛びしたるを右長輪刑事は釜山東萊と各地に苦心を重ね遂に十五日午前十時御成館にて稀有の大山師及び足拔き藝妓月丸を逮捕せるものにて兩名は十五日七時廿分の急行列車にて名古屋に向け護送された

本町筋に町營露店

近く設置されん

京城本町一丁目筋は露店の出場所で近來其數が段々增加して來たので町の體裁上其他取締上及出店者の便宜上これを町營にする必要あるを認め同町有志山岸助太郎氏外五名は十五日午前町營露店設置の許可を得べく目下府廳に出頭せり談判は未だ具體的のものにはあらざるも大體に就ては府も同意を表し進んで具體案を提出すべく命じたれば遠からず具體的計畫も出來てこれが實現を見るに至るべし

大庭將軍令孃

將校夫人を招待

暑中休暇にて目下入城中の大庭大將令孃操子は在城各將校夫人を來る二十日午後七時軍司令官邸に招待し納涼茶菓の饗應をなし京城名所古蹟及び教育的活動寫眞を觀覽に供すべしと

盜んだ電柱で住宅を新築

電氣會社員の不正事件

鍾路署にて頃日來の酷暑にも屈せず大活動を續け京城電氣會社の不正社員を糺彈しつゝあるが就中同社技手上野勇(三〇)は九年六月以來電柱購入檢査係なるを奇貨として電柱を竊取しつゝありしものにて新町東家にては右電柱を以て最近家屋を新築せるものあり、鍾路署の活動に依り醜類は戰々恟々たるものであると

明石の海の慘劇

五千圓を強奪した上絞殺す

十四日午前四時明石町大西方裏手海中にて裸體の若者が首に帶を卷きつけ一名の男を溺死せんとし居たるを大西が發見し犯人は其儘逃走せり被害者は程なく死亡せり且つ此際被害者は五千圓入の胴卷を盜まれたる事判明し急報により明石署の大活動となれり(明石電報)

半殺しにして擔いで逃げる

昨夜八時頃芝區日の出町埋立地にて土方風の男が斬合をはじめたりとの急報により三田署より警官現場に急行したるに加害者被害者とも其姿見えず加害者は被害者を刃物にて瀕死の狀態に陷らしめ昏倒するを見て大いに驚き血に塗れたる被害者を肩にして逃走したる事判明犯人の行方嚴探中なり(東京電報)

八萬圓を橫領

事務員六名共謀して

埠頭の大豆卅八車を嚙つた鼠共檢擧さる

滿鐵大連埠頭事務所到着係吉田行一同中村久四郎と市內特産商居良島富次郎、秋吉茂、阿武雄西村末松外二名共謀し埠頭事務所の取扱ひに係る大豆卅八車豆粕四車時價八萬圓を數回に賣飛ばし該金は夫れ〳〵分配の上全部市內各料亭及び逢阪町遊廓にて蕩盡し或は株式賣買等に消費し文書僞造行使詐欺罪として十一日夫れ〳〵檢擧され二名は內地方面に付所轄警察署へ手配中なるが事件は右六名留置と共に目下愼重に取調べ中なり(大連電報)

拐帶犯人押送

東京日本橋區南茅場町中里株式店より現金一萬二千九百圓を拐帶大連に逃げ來り逢阪町遊廓某樓の仲居に內金一萬圓を預けたるより足が附き遂に逮捕せられたる同市神田區鍛冶町鈴木町竹內某は其後大連警務署に於て嚴重取調べ中の處今回愈々取調べ終了し一日身柄は一件書類と共に旅順地方法院檢事局へ押送せられたり(大連)

仁川水道海底鐵管破裂

一日間全市斷水

仁川水道は十四日午前海底に敷設の鐵管破裂して給水不能となりこれが修復の爲め全力を盡しつゝあるも何分引潮時ならでは作業出來ざる爲め容易に復舊し難く十五日も引續斷水せるが多分十五日夕刻の引潮には全部復舊出來るならんと

路上で格鬪

犯人は前科者

去る五日午前五時半武橋町の道路上にて一人怪しき鮮人が金庫を持ち出し中の金を勘定し居るを通行中の某金貸業が發見し不審に思ひて問ひ訊ねしも曖昧の點多きより巡査に引渡さんと同行を求めしに件の鮮人は矢庭に金庫を其の面上に投げつけ逃走せんとせしより某は之を取押へんと路上に格鬪中折柄巡廻中の警官駈け付け漸く逮捕するを得たるが此奴は前科二犯住所不定の李應鎭(三)と呼ぶ惡漢にて手提金庫は卅分程前に貫鐵町二丁目の飲食店銀松亭方より攫ひたる旨自白したり右の外各所にて衣類金時計等を竊盜したる事判明尙餘罪ある見込にて目下取調べ中

官衙の暑中休暇で朝鮮ホテルは夏枯

それに引換へ金剛ホテルは探勝客で大繁昌

滿鐵會社の附帶事業數多の中で鐵道と密接の關係があるホテル事業に就ては細心の注意と努力を拂つて居るが同社の模範的な朝鮮ホテル昨今の模樣を聞くとマネージャ寺澤氏は朝鮮のホテルに冬の二月と夏八月が最も淋しい時ですよと冒頭して語る

御見掛の通りの大建築ですが何にしろ昨今の暑さは九十四五度を上下して居るので實際閉口します只今はホテル夏枯れの時で毎日の平均三十人內外で到つて閑散です原因は種々ありませうが主に總督府の幹部連の暑中休暇の爲の重要な打合せが出來ないのと極度の暑さの爲めに大陸行きの旅客が見合せるので一般客車も空席があると聞きます左樣間數は八十室で現在使用するのは七十三丈けで內十三號室は空きにして居ます外國人は此十三の數と金曜日は最も嫌つて居るが例の閔元植氏が刺された東京ステーションホテルは十四號室で十四日に起つた事件ですからね總じて日本人もホテルを利用する樣になつたので現在では御客の七割が日本人で三割が外國人と云ふ比例となつて居ます此處が閑散の反對に金剛山の方は非常に多忙だそうで何うか埋合せが附くと喜んで居ます

運動界

釜山軍勝つ

朝日新聞主催全國野球大會は鳴尾グラウンドに於て十四日午前開始杵筑釜山兩軍出場釜山の先攻にて開始第一回釜山二點杵筑零第二回杵筑一點を入れ釜山零第三回杵筑三點に對し釜山二點第四回釜山二點に對し杵筑一點第五回兩軍とも零第六回釜山一點を入れ杵筑零第七回釜山三點に對し杵筑零第八回兩軍とも二點を入れ第九回釜山六點に對し杵筑零結局十八アル八對七にて釜山勝ちとなれり(大阪電報)

○新時代の保健食料!! 夏季絕好のお辨當 カルシウムパン (鷄卵バタ練込ミ味付)一個(紙包ミ)三錢 明治町木村屋 電話二八七〇

高盤軍連捷

高盤庭球部は十三日午後二時より新義州營林廠コートに於て全新義州軍と戰ひ優退一組を殘して又々大捷せり

高盤軍			全新義州
德久 中澤	二	三	顏尾 島橋
高橋 渡邊	三	一	瀨尾 高橋
◎高橋 渡邊	三	一	山下 石川
藤崎 岡田	三	二	坂部 柴田
◎藤崎 岡田	三	〇	江見 鹽田
德山 鈴木	一	三	町田 今田
武市 河田	二	三	町田 今田◎
高橋 渡邊	三	二	町田 今田

大田滿鐵運動場開場式

大田滿鐵機關では過般來機關庫の東方大廣場に運動場の新設工事中であつたが竣工したので十四日午前九時より開場式を擧行し同所從業員野球團の試合、滿鐵大田庭球團と大田庭球團の紅白試合あり午後七時散會した(大田)

正誤　十四日本紙五面「東京電報」中李王家秘書官子爵李恒九氏とあるは李王職長官男爵の誤につき訂正す

慶雲同窓會

十五日母校で開催

慶雲洞女子高等普通學校卒業生より成る慶雲會では既報の如く十五日午前九時より母校講堂に於て第十回同窓會開催、時は時節柄の事とて時間勵行など、時の宣傳物に配なる會場には來賓たる尾形教諭以下十餘名の同校教職員と本社の泥谷編輯局長、それに朝鮮の衣服、和服とかりぐの內鮮婦人百餘名は長方形に置かれた十個の大卓子を取圍んで着席順に續いて會員代表尹貞姫女史の挨拶、庶務主任三宅茂氏の會務報告、尾形前會長代理、川上香治氏の會計報告等あり、これが終ると一同後庭にて記念の撮影をなし後は餘興に入り寄贈教品校生徒の筑前琵琶、客員石川義一氏のピアノの獨奏、有志の音樂等にて三時過ぐるまで歡興つきなかつたが其の間會場に於て議された事によれば同會が今回特に母校の所在地に因み慶雲會と改稱せるも一般婦人の爲め率先的典型となるべく今後はすべて時代に順應し衣食住の改善の歩を進むる筈で近く衣服の改良に着手し尙又社會的智識を得る爲め廿七日仁川方面を見學の筈

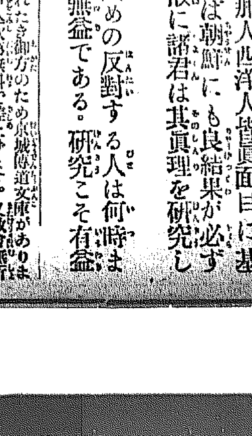
基督敎は朝鮮の爲に有るや

日本基督敎會協力宣敎師　ウヰリヤム、シ、ケール

基督敎が朝鮮の爲にならぬと言ふ人もある。然し基督敎の眞理を研究せぬ前に斯かる斷定を下し得ぬ。又一個人の行爲を觀て以て其宗敎を斷定せんとするのも難かしい。人は各特別の弱點があるから一個人を觀ず一般的に廣く考へねばならぬ。個人でも國家でも眞面目に基督の敎に從へば其の眞理なることが必ず現はれる。眞理に從はない人は其人の缺點で其宗敎の缺點ではない。朝鮮に於て內地人朝鮮人支那人西洋人皆眞面目に基督敎に從へば朝鮮にも良結果が必ず現はれる。故に諸君は其眞理を研究して頂き度い。反對せん爲めの反對する人は何時まで論じても無益である。研究こそ有益なれ

基督敎を研究せられたき御方のため京城傳道文庫がありまして同圖書目錄は御申込次第無料で差上げます。又在地の信徒の爲め禮拜用の小冊子もあります。

移轉廣告
現住所　京城府貞洞三十四
移轉先　同府內資洞七十五
來る九月初に移轉します。


此の暑さを如何に過し遊ばす!!
涼しいガラスの道具で冷いすゞしい物を是非召しませ
ガラス器　カガミ　マホービン
卸商　西崎硝子部　京城本町三　電話本五七一
八月末迄特に五分引

▲勸業債券の當籤
債券の當籤したのを知らずに受取らない金が數十萬圓あります
御覽になれば詳細が判明します(送料一ヶ月九錢一ヶ年一圓)御申込は振替小爲替に限る
東京日本橋區茅場町五七　振替東京三〇六七〇
東京債券株式會社

一萬二千峯　猶在夢寐間
金剛飴

毛深き方は
人の毛なれば五分間で取る藥
餘分の毛が取れ美しき肌となる
塗れば五分間で剃刀でそつくり手足も毛がなくなる塗れば…毛生止…
東京淀橋柏木八區　池田

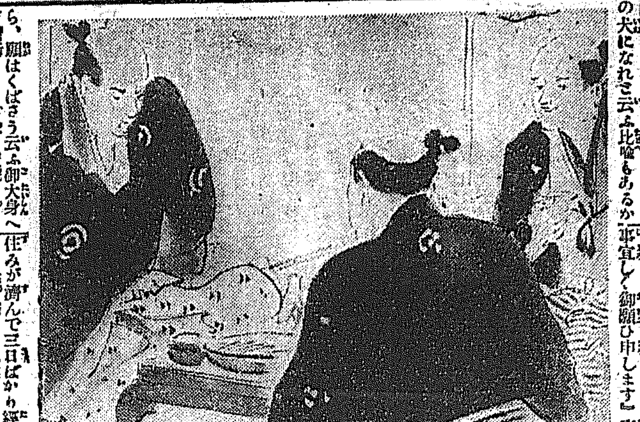
【元山】元山の各宗聯合して十六日午後八時より海岸長德島附近に於て海難者追悼並に精靈送りを執行する筈なるが當夜は元山の煙花大會もあり海開き以上の美觀を呈すべし
群山客月貿易 【群山】…入品の重なるは金巾、熟鐵等で總價額三十七萬四千〇七十圓にて輸移出累計…
無緣佛供養法會 【安東】在安東縣各宗寺院は十三日午前九時より七道溝火葬場に於て壇を設け同火葬場に…
鎭江山の大法會 【安東】鎭江山臨濟寺にては十三、十四の兩日は孟蘭盆會に…
貨車脫線 【大田】…一日午前八時四十分中空貨車の…線路入換をなしたる際機關車より貨車は前方の車輪軌道より脫線し機關の部分小破したる…

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第五十九席

又『扨て宿帳にも記してある通り、私は阿蘇ケ嶽の明神の神職の倅であるが、今折ふ云ふ世の中に長袖者流の神職などになつて一生を終るのは誠に好ましくない、どうか侍になりたいと云ふ考へを以て兩親に許しを受け故郷を離れて少しばかりの劍術を修業して、方彼此方に渡る中段々聞くと播州姫路は八十三萬石の御大身木下若狹守勝利公は至つて武藝をお好みの殿樣で從つて家臣の中にも腕前勝れたる者が澤山にあり、就中三國一無敵流佐々木劍刀齋岸柳と云ふ先生が御指南役をなすつてお在でになると云ふ事で、立寄れば大木の下、犬になつても大所の犬になれと云ふ比喩もあるから、願はくばさう云ふ御大身へ御奉公をして高名の先生に就いて腕前を修業したいと斯ふ云ふ望みを以て當地に來た、なれ共悲しいかな若年者で未だ知己と云ふものがない、唯さう思つて來は來たけれ共、掛橋がないので困つて居る譯だどうか一つどんな身分の輕い者でも宜いが御城中に奉公住みが出來るやうに世話をして與まいか　皿『アヽ左樣でございますか、それは大變結構なお望みを抱いて在らつしやる、それなら私共へも默て御城中の旦那樣がお遊びに在らつしやいますから、早速話を致しませう　又『どうか何分願む』と話をして居る所へ、城中の鳥組お足輕組頭牧野宗八と云ふ至つて洒落な男、巴屋とは懇意な間柄で、非番の時には遊びに來て酒を飲み、主人を對手に碁などを打つて歸る、巴屋から此の牧野宗八に話をすると、どうか一遍會つて見たいと云ふ、そこで武藏の又三郎を引合せる、話をして見ると年は若いが誠に面白い、殊に美男で愛嬌があるし、大體三千五百石の大身の倅だから品格も宜し牧野宗八が大層惚込んで此者の周旋で城中鳥組の雇ひ足輕に住み込み、瀧本又三郎で奉公する事になつた　宗『エ、瀧本　又『ハイ　宗『マア宜い塩梅に話が進んで奉公する事になつたが就いては組下一同の者に顔繋ぎと云ふやうな譯で、チトマア散財をして貰ひたい　又『畏まりました　宗『中には酒も飲まん者もあるから、甘い物なども買つて奉公住の披露目をする、口上は私が述べて進ぜるから　又『萬事宜しく御願ひ申します』奉公住みが濟んで三日ばかり經つたら、牧野宗八が組下の者へ沙汰をして一番部屋で大番振舞、瀧本又三郎牧野の口上に從つて其處に出て一同に近付きとなり、又『何卒幾久しく御別懇に願ひます』と愛嬌を振撒つて銘々に頼む、何か扨て身分の輕い者ばかりだから、只の御馳走と云ふと遠慮なく飲んだり食つたり、騒いでる中に一人向ふの柱に凭掛つて居る男が、頻りに思ひ耶をして酒も飲まなければ菓子も食はない、又三郎傍に來て、又『貴方何でございますか、お心持でもお惡うございますか、○『イヤ拙者別段に心持も惡くない　又『御酒はお嫌で　○『イヤ酒は大好きだ　又『何卒召し上つて下さいまし　○『私はもう酒ばかりではない甘い物も大好きだか、今晩之から御番を勤めると思ふとそれが腕に悶へて、飲みも食ひも出來ない　又『アヽ御番と申しますと　○『イヤ外ではないが、此一番部屋一同の者は順々に廻つて來る御自分にも今に廻つて來るが……　又『何を致します　○『お天守番だ　又『ヘエ、○『貴公は新規お召抱への事だから御存じあるまいが、お天守番と云ふものは造營になつてから此の方誰一人上つた事のない位、其の天守の一番下にあつて番をするのだ千疊敷の大廣間いやどうも命懸けだ、物凄い事と云つたら何とも云はれん　又『ハア左樣でございますか、では斯う云ふ事に致しませう貴所に代つて私が今晩御番を勤めませう、さうして此の後私の番が廻つて參りました時に代つて貴所がなすつて下されば宜いではございませんか　○『ウムそれは一寸延びれば妙ぢやらで、一日でもまあ遅れた方が私は宜いが今晩御公行つて下さるか』



トランク　カバン　向井商店　京城本町二　電話二四八四番

男子　滋養菓子　キムラヤ　パン　明治町　電話二八〇七

印入袢天　染物　京城南大門通一丁目（丁子屋前）　若宮染工場　京城魚市場隣　電話一八五七番

將棋新手合

第十局（完）

香相引　於撫順旭館將棋大會席上

△七段　矢野逸郎（撫順）

▲七段　溝呂木光治（京城）

鬪は前號指了迄の局面

▲持駒　溝呂木氏角金銀桂歩三

（二百四十手 以下略）

△七九龍▲同玉△五一金打▲三一龍△五三銀▲二二角ナル△四六桂▲六八金△四七歩▲八五歩△同香▲八四歩△七四銀▲八三歩△同玉▲八四歩迄にて溝呂木氏之勝

八月十六日

（舊曆七月十三日）火曜日▲辛亥▲一白▲暗剣　北方▲赤口▲尾宿▲平

▼一白▲外面はよく見ゆれても内實は却つて不印の口散財を戒む

▼二黑▲不得手を付け込まれ易く大事徒勞に歸する日普請は凶

▼三碧▲喜ばしき事多き日移轉も旅行も求職も其他よろづ大吉

▼四綠▲内外相呼應して諸事順調に進むべく新舊何れにも有利

▼五黃▲品澤山の高内證の日何事にも辛抱が第一世話事大禁物

▼六白▲至極好調居ながらにして爾樂合せ得る如き日待人來る

▼七赤▲當選を意味する日之まで持越せし紛擾も難なく解決す

▼八白▲口舌過ぎては禍を醸し易く取扱じ又出費多かるべし

▼九紫▲信じ過ぎて損失を招く外緣ぎよりは内働きが安日全

下痢、腹痛　吐瀉、腸胃加答兒を速に治す

健胃固腸丸

惡疫は弱き腸胃を襲ふ　本劑を常に用ひ腸胃の健全に努められよ

藥價　廿錢　卅錢　五拾錢　壹圓　貳圓　參圓　五圓　四圓　拾圓

本舗　大阪　東京　谷回春堂　各地藥店に販賣す　商標と名義御注意

○小兒には專門の小兒固腸丸あり

縮緬兵兒帶　一本只一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目の縮緬問屋谷商店にて本場の縮緬兵兒帶の處分賣を始めたが其製品は同店が直接工場に於て精製品なれば原糸に於て絞り模樣風に於て一般の分なき保證品のみ而も中巾八尺物一筋只の一圓七十錢大巾八尺物二圓三十錢特別製大巾一丈物三圓五十錢何れも珍絞りと水色と同一値段にて尚又子絹珍絞り本製綿紗縮緬兵兒大巾一丈物破天荒の六圓五十錢本縮緬兵兒帶持大巾珍絞り兵兒帶大巾一丈物三圓五十錢と云ふ元來信川基本なる馬匹の谷商店の賣出しの元値段は世間に有名な腕れの確實の格安掘出し品なれば性質を異にし眞實の方は賣切れぬ内此の際今直に申込まる、方得策なるべし。（東京通信）

りん病は淋消さ　多年の慢性でも只一劑でヨクナル他に類なき妙藥あり切手三錢送れ人助けに無代で敎ゆ　名古屋市南かじや町　武藤龜吉

品質世界一　國產火藥類新荷着廣告

◎山櫻印ダイナマイト
◎官製黑色礦山火藥
◎(參號六號)工業用雷管(テトリール入)
◎獵用小粒火藥
◎獵用村田雷管
◎導火線、白櫻印、月印

右多少不拘御用命被成下度候

京城蓬來町一ノ九　德本支店　電話七二一四番　振替京城四〇一八〇番
仁川本町一ノ一　藤木商店　電話四番　振替京城一二〇一七番
仁川海岸町二ノ三　吉田商會　電話一〇番　振替京城三八二〇四番

臺灣總督府專賣局方劑　朝鮮總督府法定消毒劑

消毒防臭劑

登錄商標　後藤デシン

殺菌力の偉大なると防臭力の確實なるは諸官廳の御試驗に依り明瞭にして本劑の最も誇りとする處であります　後藤デシンは至る處信用のある藥店に販賣してゐます

於福岡工場全鮮酒類品評會　金牌受領　壹等賞受領

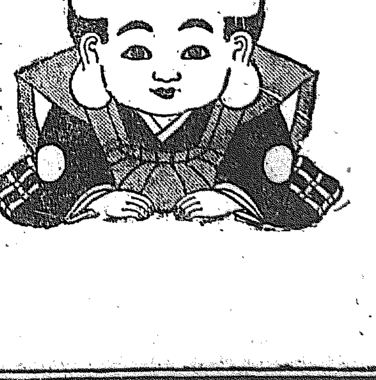
朝の花

醸造元　朝鮮酒造株式會社　湖南線論山

京城府黃金町二丁目　京城出張所

暑中御見舞

福助足袋



赤玉ポートワイン

赤玉葡萄酒は　健胃　補血　興奮　強壯の効最も顯著にして一般治療上缺くべからざる滋養料として今や各藥局に採用せられ益々その偉效を醫界に認識されつゝあり　加ふるにその特別醸造法に於て　自然の美味を最も豐潤に保有せしめ得たる特長あるを以て　婦人小兒の口にも適し　老衰を防ぎ精力を増進する效に至ては、蓋し決して他の追從を許さず

182

EUKIRIN

神經衰弱特效　ユーキリン

種類　粉末　二五瓦入　錠劑　一〇〇錠入　膠囊　一〇〇個入

本品ハ本邦蛋白化學ノ泰斗タル帝國大學敎授鈴木博士創製ノ吸收性同化性燐劑ナリ

本品ハ營養ヲ增進シ神經衰弱、陰萎、營養不良、結核諸症、腺病、重病回復期ニ適ス。（說明書アリ進呈ス）

本社　東京日本橋區室町三丁目　出張所　大阪淡路町・臺北府後街

三共株式會社

殖銀問題其後

【奉天】東亞勸業が滿洲殖産銀[illegible]

松岡鐵夫氏

[illegible]自己を欺く[illegible]

奉天交易所

國民の選良

支那國際聯盟に提案

【メキシコ十三日發電】墨國外務省の發表に曰く……を得るに先ち米國政府は如何なる協約をも……を欲せず

中止方を電命

内務省特殊財産管理局より過般總督府を通じ直接管理の任に當る地方廳に對し急處分を行ふべく下命せるを以て朝鮮に於て……せるに此頃に至り……中止方を電命し其詳細は追て面を以て通知すべしと云へるが近く解決するを以て夫々善後の……

……小麥粉、砂糖……大事なれば京城仁川兩府も頗る振合に鑑みたるものなるべし……管理局が……多分列國の……

火災料率維持
朝鮮地方會協議

大日本聯合火災保險協會の朝鮮地方會にては十三日京城商業會議所に於て總會を開き保險料率現狀維持の件を決議したり右は從來内外火災保險會社五十三社が保險料率協定の目的を以て大日本聯合火災保險協會を組織し協定料率嚴守の申合せを爲したるが近來競爭激烈なる爲兎角協定料率を嚴守せざるもの續出するに至り殊に先般來物價下落と共に一般が保險料率の

引下げを希望せる矢先中には割引契約を爲す弊を生じ來れるに依り七月二十六日東京に於て聯合保險協會總會を開き料率引下げの餘地あるや否やに付協議したる結果引下の餘地なきを以て現行料率維持の決議を爲し同時に

協定違犯者は其の程度に依り違約金を課するの制度をも決定したるが京城各保險會社支店も協會本部の旨を受け十三日地方會總會を開催し現行料率維持を決議したるものなり

短期取引
日歩引下さ

休日前京取市場短期取引日歩は受株は意外に多數に上れるを見越し京取株に對する日歩四圓二十錢より三圓二十錢に引下られ十五日後場は更に引下らるべしとも觀測されたるが遂に引下を見るに至らざりき受株は新に有力者の表はれたるものなれば此の取組高の減少を見る筈なるに此の取組高の減少せざる點より觀ればさる事實ありとも考へられ或は賣買を附け買玉を引取り日歩高を維持する間は日歩取を繼續し日歩低下するに及んで渡株申告をなすにはならざるかと云ふ而して十五日當日受株中傳額は四十萬圓中午後一時迄には十四萬圓の納金ありたり

殖銀の拂込
山口殖銀調査課長談

當行株式第二回拂込說行はれ居るが銀行當局としては未だ具體的に進行して居ないのである併し

業務の趨勢から考へ早晩決行されること、思ふ拂込に關して目下七圓五十錢と十二圓五十錢との二說あるが前說は所謂財界の現狀を顧慮しての說で後說は恐らく銀行の營業本位としての說であると首肯されるが又一面には拂込

尙早論者もある其論據は株式價格の恢復增配即ち一割配當等を前提として拂込をしようとするのであらうが拂込の徵收に際して財界の狀勢を考慮研究するは勿論なるが少くとも營業上其必要を認むるならば敢行するの外ない而も拂込が業務進展の反影としたならば總て株主の利益となる譯である銀行は營利會社として利益を眼目とすると同時に

公益機關として財界に貢獻することを忘れてはならぬ全々各人の懷工合による態度勘定は私事で公の機關としては耳を傾くるに足らないと信ずる此の點は過日の總會に於ても株主の希望があつた樣である

穀物信託進捗

既報の如く天日常次郎、田中友吉、執行猪太郎、釘本藤次郎、今村伊三郎、高井兵三郎、小山庄三、藤井寬太郎、住井辰男、松饒藤の諸氏發起となり京城穀物信託會社の設立を計畫し兼て創立委員を舉げ事務の進捗を計りつゝあるが來る十七日再度の發起人會を開きて愈創立事務に着手すべし、同社發起人は前記天日常次郎、田中友吉外十五氏にして凡て京城穀物組合の大手筋にして資本金一百萬圓の四分の一拂込を以て創立し（一）穀物及肥料の委託賣買業、（二）倉庫及運搬業（三）保管穀物に對する擔保貸付（四）穀物の荷爲替代辦（五）之に附帶する事業を營むを以て目的とし京城に正米市場開設の曉は同市場に於て成立したる穀物賣買の委託に依る計算事務を取扱ひ尙もなすべき計畫あり穀物集散市たる京城として最も其の必要を認めあり組合員四十二名は全部贊成し株式引受希望頗る多く端株に達せしも總株二萬株中發起人八千株組合員及有志一萬株の割當をなし二千株を公募すべしと

銷夏漫語

蜂尾晋三郎氏（京取事務）曰く吾々の如き多忙者には避暑なんて悠長なことは思ひも寄らん銷夏唯一の良法は汗を出すことである流汗淋の如くにて始めて涼味を解するのである阪地方面では重役が相場に手を出したとか出さぬとかで問題であるが之は決してなすべきでない相場の秘訣は唯一つある一寸賭博の鐵訣である が……僕でるなかれの一言である京取の一週年は初誕生の意味で聊か祝意を表するのだ來賓に對し涼味を添へんが爲め飛瀑九天の意匠をしたが九天直下は相場には禁物この撞ぎ屋さんの意見もあり見合せた

忠南棉作現況

忠南に於ける本年度棉作は前年度價格不況の後を受け獎勵には頗る困難を豫想されしが幸ひ前年收量の多かりし關係上農民は比較的之を歡迎し其の作付反別の如き前年に比し七百町歩の增加を見五千六百町歩に達せり而して目下の生育狀況は六月上旬來氣温の上昇比較的遲緩にして梅雨天日數多かりしを以て生育良好ならず且つ害蟲の發生を誘致し例年に於ても一般に發生を見るも本年の如く被害の廣汎にして激甚なりしは近年稀にして生育に著しき障害を與へたり故に此狀態を以て終始せば

成熟期も稍遲延の恐あるを以て特に管理を周密にし天候の障害を除去すべく極力之が指導に勉めつゝある由殊に開絮の促進に就ては摘心の完全なる實行を要するを以て今回道に於て摘心法の印刷物七千枚を作製し耕作者五戶に付一枚の割を以て配付すると共に

郡面職員は擧げて之れが指導に當ること、なり先づ第一回に於て各里を巡回講話し其の周知を圖り然る後實地に付指導を三回に分ち殆も嚴重に行ふこと、せり尙ほ陸地棉の品位向上の爲混棉除去を勵行せしむべく郡面は警察官憲の應援を求めて各面に日割を定め一齊に拔取せしめつゝあり（忠南道廳發表）

水利資金動く

朝鮮に於ける水利事業は本年に至り財界回復の爲め一時に勃興し各地共目下工事を急ぎつゝあるが之に伴ひ水利資金の需要亦旺盛にして殖産銀行に於て貸出せる額は本年度以降六百四十五萬圓に達せり

驛屯土資金貸付

殖産銀行にては驛屯土處分に伴ひ之が買受資金を融通すること、し各郡毎に買受組合を組織せしめ之に對して金融せるが目下貸付たるものは驛屯土中即金拂下に依る分に對する金融にして既に百萬圓の貸出を了せるが更に今年中に五十萬圓の出貸をなすべく其他の地目は十年の年賦貸付なるを以て金融をなさざる由なり

東畜主任會議

東洋拓殖株式會社にては鮮内主任駐在員を招集し同社樓上に於て十五、十六、十七の三日間每日午前九時より駐在員會議を開催し一般事務の打合せをなす由

穀物信託委員

別項穀物信託會社創立委員は天日常二郎、田中友吉、今村伊三郎、執行猪太郎、高井兵三郎、小山庄三、松饒藤の七氏に決定し南米倉町穀物組合事務所に創立事務所を置けり

○殖銀帳尻 十三日現在左の如し

發行高	一、〇九〇、二三一
正貨準備	二、〇九〇、三二三
發行餘力	二二〇、三〇〇
鮮出高	六四、二五〇

○朝鮮銀行券 十三日現在左の如し

發行高	九八、五八三、九六五
正貨準備	五〇、二八九、七六三
保證準備	[illegible]

株式（十五日）
現株市場出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	一八五.〇〇	一八五.〇〇
鮮銀	寄	一二九.五〇	一二九.五〇
同新	引	四四.〇〇	四四.〇〇
殖銀	寄	五四.〇〇	五四.〇〇
同新	寄	一七.一〇	一七.一〇
實銀	寄	…	…
商銀	寄	四八.五〇	四八.五〇
同新	寄	二四.〇〇	二四.〇〇
換銀	寄	三九.五〇	三九.五〇
同新	寄	一〇.五〇	一〇.五〇
韓銀	寄	三八.〇〇	三八.六〇
東拓	寄	六〇.〇〇	六〇.〇〇
同新	寄	三一.五〇	三一.五〇
鮮土	引	一四.〇〇	一三.五〇
朝紡	寄	三五.五〇	三六.〇〇
滿毛	寄	一七.〇〇	一七.一〇
京電	寄	五五.五〇	五五.五〇
同新	寄	四〇.〇〇	四〇.〇〇
電興	引	七.八〇	七.七〇
朝紙	寄	一八.〇〇	一八.〇〇
朝郵	寄	三九.五〇	三九.五〇
硫鐵	寄	九.五〇	九.五〇
中鐵	寄	三七.五〇	三七.五〇
滿鐵	寄	一三二.〇〇	一三二.〇〇
同新	寄	三九.五〇	三九.五〇
東亞	引	三三.七〇	三三.一〇
同新	寄	三三.六〇	三三.五〇
朝煙	寄	三七.〇〇	三七.〇〇

乙の部

銘柄		前場	後場
信託	寄	[illegible]	[illegible]
安取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
上取	寄	[illegible]	[illegible]
新東	寄	一八.〇〇	一〇.〇〇

短期取引

銘柄		前場	後場
京取	寄	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	…	…
大新	寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄	…	…
朝紡	寄	三五.一〇	三五.一〇
鮮新	寄	…	…
拓新	寄	…	…

大阪株式

銘柄	十五日前場寄付	十三日後場大引
大株	一六〇.四〇	一六三.四〇
同新	一三三.八〇	一三四.六〇
郵船	一四二.〇〇	一四一.〇〇
同新	五三.九〇	五四.〇〇
商船	六二.〇〇	…
同新	二一.二〇	二一.三〇
鐘紡	三八七.五〇	三八八.五〇
同新	三八八.四〇	三八七.一〇
東紡	…	…
日糖	一〇三.五〇	一〇〇.五〇
上取	七四.〇〇	七三.〇〇

銘柄	十五日前場大引	十五日後場寄付
大株	一六一.四〇	一六一.五〇
同新	一三四.七〇	一三五.〇〇
郵船	一四二.〇〇	…
同新	…	…
商船	六二.二〇	…
同新	二一.四〇	…
鐘紡	三八八.〇〇	三八八.〇〇
同新	三八八.四〇	三八九.〇〇
東紡	一五一.三〇	…
日糖	…	一〇二.八〇
上取	…	…

安東株式

	寄付	大引
○十三日後場 安取當	五四.〇〇	五四.〇〇
先	五四.三〇	五四.三〇
○十五日前場 安取當	五六.九〇	五七.六〇
先	五七.五〇	五七.三〇

前場は强調
寄高に利喰押

今朝の京取は休日前來の歩調何となく出直り氣味に見ゆ此來の一段高を思ばしめて買氣旺盛を極め殊に鮮人筋の買腰飽迄强く今週寄り今短期百四十一圓さ

錢高に四圓五十錢高の十四圓九十錢さ寄り來週四圓さ五圓八十錢方の上放れを演じたが來週三圓さ付け一圓九十錢方の押目を見せたので人氣に跡なく短期の利喰急ぎを誘ひ跡三十九圓五十錢さ付けてヂリ安歩調に傾き七八圓處を上下して六圓ドタさ打止め五十錢高今週は四十一圓五十錢

主要株歩み値段
（前場・短期取引）

京取（今）一四一、〇〇　一〇　二〇　三〇　一〇　五〇……
安取（今）五三、五〇……
[illegible]

奉天公株
信託株式會社 奉天加茂町

一圓九十錢高
五圓五十錢安

寄り跡四圓臺に進みて三五十錢安取は地場の入電に依り好勢を示し八十錢高を引け一圓六十錢高値に二の廻り四十圓飛び臺に採合ひ結局三十九圓五十錢を安値に九十錢ど引けて四十錢高の越しが……れ六圓四十錢の安値へ押しなる高値さして二の廻りは利喰に押されて三十一圓と寄付きて大新は阪地の不勢を入れて短期三十九圓八十錢を安値に三十錢方ゆ下押し信託亦押込む……信託の來週物は二十五圓拂込の値段である

川崎賣群衆買
押目買か吹値賣りか
鮮人買侮れず

百四十七圓を高値として暴落した京取は十九圓九十錢を底に再び四十圓臺に返つて今週物に四十一圓の高値を見せて跡の……

か既に一旦龜裂を生じた相場として再び惡目に一歩を踏み入れたと見るか

川崎一派
吹値賣方針
金潤秀權順承

奉天株界

近來株界の景氣は頗る良好……

本日の受渡

銘柄	株數	代金
京取	四、二〇〇	[illegible]
信託	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鮮土	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
吉金仲買店
電話長八三番 七六四 五番

米況（十五日）
仁川期米
前場盛返す

休日前引跡の阪地氣配安さ昨今の照込みに休み明けの今朝の氣勢衰ろへ立會へは當中出來ざるも先二十八圓七十九錢さ七丁安に寄付きて引

▲第二節 大阪天候寄付三十四圓六十一錢と氣配通り九丁安を移せしかば當中出來ざるも先七十五錢に跳返しを見せしが大阪不勢へ寄付き模先二節七十五錢更に刺戟して二十九圓丁度と躍騰して

▲第三節 大阪四節三十五圓〇六錢と更に滅切高を移せしかば當中出來ざるも中二十八圓八十錢より先二十九圓十五錢と凄く跳上げ小口の手詰めに二十錢押しも押目は地場二流筋の新規買ひを呼びて三十二錢と熾烈なる好勢裡に引

▲第四節 大阪跡メ强の手堅き持合ひに當中出來ざるも中八十錢七十九錢と採合ひ先三十一錢より四五錢の落着きて引

▲第五節 當中出來ず先三十一錢より四錢と上進りせしも阪地の小甘きに二十一錢と押し九錢と押付の買人氣に支へられて引

▲第六節 當中出來ず中八十錢先二十四錢より二十錢丁度と押し押目は買に九錢と跳返し七錢と手堅く大引せり

仁川米豆取引所仲買人
北島仲買店
電話長三一八番 三六六番
本店電話一七二番 七二番

双方の難關

今朝神戸の有馬商店へ蠶北の丸粒支米の見本到著せしが其れによれば品質良好にして値段は仁川神著の百斤八圓九十錢見當の新米九月中旬渡九圓九十錢見當の由にて自地の支米と換算比較しても時は非常に割安の感じあり鼓内地筋が鮮内の三十二圓以上に買氣振はざるも故ありといふべし……

一流取買間ふ

休日前の引跡に於て阪地氣配安を……

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
電話 三三四番

正米の鞘待

……

賣買差引殘

……

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
仲買店
電話長一八二 一八三

仁川正米

定期の反撥に買氣刺戟され今朝の三等合格十七圓三四十錢黃海道…

後場小波瀾

▲第一節 當中出來ず先二十九圓三十五錢と八丁高に寄付
▲第二節 當中出來ず中八圓ドタの寄止め四十九錢先二十七丁の上放れに始め先五十二錢と押せしが六十五錢と跳返し六十一錢二十七錢
▲第三節 當中出來ず中九圓と押し十三錢引公定五十七錢
▲第四節 當中出來ず先六十錢より十八錢と追込み四十三錢引公定五十七錢
▲第五節 當中出來ず先四十錢と不勢に始め七錢と返し一錢引公定四十二錢

	前場公定値	後場公定値
寄付	二八.七九	二八.八七
止値	二九.二七	二八.八六
高値	二九.三五	二八.九八
安値	二八.七五	二八.八五
一節	二八.七九	二八.八七
二節	二八.七九	二八.九〇
三節	二九.三三	二八.九四
四節	二九.三九	二八.九二
五節	二九.二八	二八.八七
六節	二九.二六	二八.八七

取組高	中限	三八.〇五
	先限	二九.〇六〇
取引高	中限	一萬五千石
	先限	五萬九千二百石
來出高	十六萬千石	八百石

米界餘聞

本月の十日頃新米の走りが仁川に出て……

定期大豆

各期出來ず

釜山正米

休日内の今前場賣調淨にて買手見送りの姿にて唯心當向き持正筋の買物に一二十錢安の一呈し結局軟弱の二十錢安

群山正米

八月末限七圓四十錢九月中限七圓八十錢同末限七圓九十五錢十月中限二十八圓現物二十七圓摘み（十五日）

仁川米豆取引所仲買人
海岸通三丁目
那須仲買店
電話長三三二、七六三（電略〇二）又八一

東京期米

	十五日前場先限	十五日後場先限
寄付	三三.八五	三四.一四
二節	四.〇九	五〇.六
三節	.一〇	三九.六
四節	…	…
五節	…	…
六節	一四	八七

大阪期米

	十五日前場當	十五日後場
寄付	三三.〇九	…
止め	三三.〇二	…
中寄	三三.一〇	…
先寄	三四.六一	三五.一一
二節	七五	五.〇〇
三節	〇一	四.九五
四節	〇六	九九
五節	〇一	…
六節	九六	…
七節	九五	…
八節	八六	…
九節	九四	…

兵庫期米

	十三日後場
五節	…
六節	四.〇一
七節	九六
八節	九五
九節	九四
止め	九八

下關期米

○十五日前場 寄付 三四.二〇 九節 二四.四九

各地期米

	十五日前場寄付	十五日後場寄付
當限	…	止め
中限	…	…
先限	三三.三三	三三.四六

○十三日後場止め		
東京	三三.七八	大阪 三四.七八
兵庫	三四.二五	下關 三三.二〇
桑名	三三.二一	名古屋 三三.九六
熊本	三三.一	金澤 三三.七〇

大阪三品

倫敦組塊相場三十七片八分の五米棉十錢安

○十五日前場	寄付	前場大引
八月限	三五四.〇四	三五三.六〇
九月限	三五七.二〇	三五六.五〇
十月限	三五七.三〇	三五六.七〇
十一月限	三五四.八〇	三五四.二〇
十二月限	三五二.八〇	三五二.二〇
一月限	三五一.〇〇	三五二.〇〇

南大門廻穀

新物出廻り增加に連れて寶物商及小麥物商取引の出來る反撥も之れに坊けられて相場は幾分安氣を呈し……

五〇叺▲南州小麥四八〇叺▲沙里院小麥四〇叺▲黃州小麥四四〇叺▲平壤小麥三八〇叺▲大豆三三叺▲白米八八〇叺▲定州玄米二五〇叺▲新義州精白米二八叺▲金村粟一五五叺▲沙里院粟一二五叺▲同黍一〇四叺▲綠豆二八叺

小麥

新物出廻り增加に連れて寶物商所に散布しつゝある際にて米高の反撥も之れに妨げられ兎角人氣は頭間への模樣にて京義線物は當地著の六圓三十錢以上は買人なし

大豆

探京の不引合ひに商談杜絕の姿なりし移出口も漸く仁川方面に事多少買氣を催し弦に……の十五圓金郊十四圓十五錢龍山十五圓五十錢見當にて今一息の商狀なり

京城正米

……

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
仲買店
長電話九〇五番 二六番

京阪金米 十三日現在左の如し

	東京	大阪
無條件	一〇.五	一六.〇
空日物	一〇.五	一三.五
六十日物	一三.五	二三.〇
普通割引步合	一二.〇	…

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
仲買店
電話長四〇四番二〇番 電略（ア）又（カネダ）

東京現株

銘柄	十五日前場	十三日後場
鮮銀	一三五.〇〇	一三五.〇〇
同新	六四.〇〇	六四.五〇
東拓	六二.〇〇	六二.〇〇
同新	二一.五〇	二一.三〇
滿鐵	二三.〇〇	二三.〇〇
同新	一九.六〇	一九.〇〇
東拓	一一.〇〇	一一.〇〇
同新	七.〇〇	七.〇〇
朝紡	五.〇〇	六.〇〇
東取	二五.〇〇	二五.〇〇
同新	一六.〇〇	一六.〇〇
鮮毛	一七.〇〇	一七.〇〇
南電	二一.〇〇	二一.〇〇
大西	二六.〇〇	二六.〇〇

（昨日出來高）
甲 一萬四百五十枚
乙 四千六百二十三枚
甲 五十八萬二千三百四十枚
乙 三十八萬六千百七十一枚
期 一萬三千五百十枚
計 四十三萬六千七百七十枚

生活の改善は臺所から

特許 富貴竈
■御飯の出來が早くて美味
焚物は僅かに三分の一
類似粗惡品に御注意を
◆發熱量の比較◆
普通竈の薪一瓩の發熱量は二千四百二十カロリー
完全なる富貴竈は八千百四十カロリー
全國到る處 有名金物店にあり

▲アルボースの効力便益驚くべし一般家庭是非常備せられよ

東京株式取引所仲買人
東京株式取引所現物組合員
廣瀨大橋商店
定期賣買委託證據金は規定通りにて前受の事
營業案内證據金表 株式日報贈呈
東京市日本橋區南茅場町
電話 濱町 長三一六番 長三二七番 長三一八番 長三四九番 長三四七番 長四〇六番 長四〇七番 長四〇八番 長四〇九番
振替口座 東京三五五三番
發信電略（ヒ）又は（ヒロ）
受信電略 トウケイヒロ
私書函 日本橋局第十八号

謹謝

東京株式取引所大正十年度上半期定期取引賣買手數料納入高ニ於テ全所屬仲買人約八十名中第六位ノ好成績ヲ以テ上記ノ如ク表彰ノ光榮ニ浴シ候ハ偏ニ各位ノ甚大ナル御援助ト格別ノ御引立ノ賜ト深ク不堪感銘候
茲ニ謹テ御禮申上候 敬具
東京株式取引所仲買人
店主 廣瀨大橋

感謝狀
廣瀨大橋殿
大正十年上半期間當取引所賣買高多額ナリシハ貴殿ノ信用特厚ナルニ依ルモノト知ル之ヲ表彰ス
大正十年八月十日
株式會社東京株式取引所
理事長 郷誠之助

外交員募集
懸賞附大賣出
耐久マホー瓶及家庭用便利電燈に發動機等の一手販賣又は外販員
詳細は御照會又は來談のこと
名古屋市西古渡電車停留所
特產交益社
電話本局七三六番
（支店）久留米市、鳥取市

せきずい
同病にて手足引ツリ腰足不隨腰肩脊筋痛みシビレ等に効能正しき證據あり二錢切手封入申込次第詳細呈す
兵庫縣明石市三番町 元木本家

大阪株式取引所 仲買人 大阪國債市場
池原理介商店
定期 現物 信託
株 朝 牧 託 部
大阪市東區今橋二丁目
電話 本局長 三三六六八番 三三六六三番 三三六七三番 三五一〇番
振替口座 大阪四四九二六番
登錄電略（オサカイケハラ）
大阪理經濟雜誌 毎月十五日發行 取引各位へ御進呈
（營業案内進呈）

楚山郡附近增水

……十一日增水……に判明したるもの左の如し楚山郡忠滿江は十一日增水し……尺に達し……以來中止し郵便物は各地に停滯しつゝあり電線は目下……

一時曇

十五日朝高氣壓部は日本海北部より半島の内部に擴張し……は氣壓稍低きも朝鮮は高氣壓部……

日出 [illegible]　日入 [illegible]

浮草（27）

入江新八 作　早苗 畫

新らしき知人（四）

此所が××ですよ。來たことがありますか？』河村はさう云つて或る大きなカッフヱの入口の前で歩みを止めた。電燈の光がパイにその入口を煌々と明るくして、織るやうな往來の人の顔が鮮々しく見ゐた。

『入つて見ませう……』

河村はさう云つて、躊躇つてる道代を誘つた。道代は今日初めて知り合ひになつた人と一緒に散歩することさへ面伏せなことに思つてゐるのに、斯んなカッフヱになぞ一緒に這入つて好いだらうかと胸がわく〜した。しかし、河村が、ずつと這入つて行くので、自分もその後に随いて這入つた。

すると、其所には大勢の人がゐて、河村と挨拶をしてゐる。河村の直ぐ傍に二十七八の女流作家とも見ゐる婦人が、暫くしてから、

『河村さん、お伴は何誰なの？』

と云つて馴々しげに訊いた。道代は冷汗が流れた。道代は、今迄、河村と並んで卓に腰かけてゐて、顔を揚げることが出來なかつた。今、さう女の聲で河村に訊いてゐるので、道代は大勢の若い男や女やが盛に晝よりも明るい大廣間に陣取つて、いろ〜なことを論じ合つてゐる中へ投り出されたので、眼が眩くやうで、とても四方を見廻すことは出來なかつたが、今、斯う云つて、澄んだ婦人の聲がしたので、思はず、その聲のした方を觀た。

『伴ですか。今度新しく知人になつた婦人なんです。貴女にお近づきになつても好いでせうか？お許し下さるなら御紹介しますが……』

さう河村は叮嚀な言葉で其婦人に答へてゐる。道代は、その婦人の方を見ると、でつぷりと肉づきの好い、艶に充ちた快活な顔をした婦人だつた。自分の視線がちらく〜して、能く見ることは出來ないけれども、直ぐにはその婦人は奥山秋子では無いだらうかと道代は思つた。新聞や雜誌に出てゐた秋子女史の肖像の、深く彼女の記憶に印されてゐる顔立と、酷似だつたので。道代は思はずまた顔を俯向けた。

『淺井さん、奥山秋子先生にお近づきになつて置きなさい……』

『お遊びにいらつしやいな。朝鮮は何んだか懐しい所ですわね。朝鮮のお話しを聞かして下さい……』

『ハイ……是非一度先生のお宅へ御伺ひさせて頂きたいのでございますが……』

『いらつしやい……何時でも。河村さんと御一緒にお獨りでも好いわ……』

『どうぞ、先生、私も文學のことを勉強致しますつもりで、出て參りましたのでございますの』

『まあ、さう？ぢや丁度好いわで……お話しませう……』

と云つて、河村の方を秋子女史は一寸見乍ら、

『大變、感じの好い方ね。私、好きよ。立派ぢやないの……傍が……』

と小さな聲で云つた。道代は自分が好い意味に噂されてゐるのがうれしかつた。河村も何んだか、紹介甲斐のあるやうな愉快な氣持だつた。他の人々は興ありげな顔をして道代を見てゐた。

さう河村が云つたので、道代は一寸ハット思つた。矢張自分の想像した通り、あの方が奥山秋子先生だつたのだと思ふと、愈道代は胸が挟まつて、氣息づまるやうな氣がした。それでも、斯んな好い機會が、またとあるものではないと、心は躍るやうに嬉しかつたので、

『ハ……、何卒……』

といつた。その聲は震へた。河村が直ぐ席を立つたので、道代も續いて立ち上つたが、脚元がぶる〜と震へた。

『此の人は僕の宿屋に此頃朝鮮から來て泊つてる人なんです。淺井道代つて云ふんです。』

『ハア、さう……朝鮮から……能くまあ……お獨りなの？』

『ハイ……』

と道代は漸と答へて、叮嚀に頭を下げた。

名華 花の集　トキワ園謹製　發賣元

黑焼　朝元祖一切黑焼所　まむし蝙蝠も取揃あり　京城大平通一ノ一九　振替京城七一八　小松商會

短歌（矢樹小蒔選）

戀ごころも

金剛山に旅立ちし人へ　衣川 幽子

別れ住み法師の如きたつきすと我しきこと宣ひしかな

×

逝しまた心二つにわかちつゝ旅立てる君見返りし我

×

つれ〜の家貧ひわが魂は金剛の嶺の麓に君戀ひてゆく

×

あな戀し狂ひの淵になのゝきて暁くを知らば歸りませ疾く

×

半月は疾く去るものを待つべしと誓ひし言は仇なりしかな

×

今宵いま如何なる山に假殿して渉る姿やわれをおもふや

×

心なば海さはなして暁くなり蕨縁めきたるあしたの閨に

×

思ひ餘り身の焦熱の暁くらくたからの君なぞやりしさて

×

七八日寂くたれ髮に手もふれずおさろへしかな君の在されば

×

おぢきなし死の手にわれは奪はれてあしたも夜も涙ながるゝ

詠草は便宜上平壌ヶ局遞送宛送られても賦はず

川柳（劍花坊選）

大掃除

大掃除　大邱　邱花坊

評 目く言ひ難し

成國に煽てられてる大掃除

評 これだけの句

十年目大本教の大掃除

評 親は子を黑いと思ふ

子は親を黑いと思ふ大掃除　京城本町　一公

評 官海の動搖

大掃除すんでに首になる處　成南　流石

一視同仁の見地にて大掃除　東京　有田生

煤はいて世に亡き冊を思ひ出し

評 いひ方が面白い　花洞　柳蛙

ボンチ淵が活動をする大掃除

鍋島は猫仙狐は鼠なり

塞翁の馬と感じて大掃除

朝蜘蛛の絲を切るな掃いてゐる

古煤のあとへ明るい日が當り

棚卸棚で鼠の穴を塡め

評 縦横自在に詠みこなしてあるところ面白く。しかしこれも今一と息といふところだ。言ひ足りない推敲も足りない　全州　淑氣坊

新しい箒をつかふ御寶殿

評 北海で『まんまと寶殿に忍び入り奪ひ取つたるこの一卷、これさへありやア大願成就』などと芝居の身ぶりなどやつたら叱られるだらう

大掃除濟むと忘年會に成り

評 これは年末の煤掃き

花嫁の顔にもやはり煤がつき

評 ちよつと面白い言ひ方がしてある。頂戴　京城　九郎助

衛生の虎狩をする大掃除

評 ちつと狂句めく　龍山　可敷

掃除だと騒ぐ人形樣の家

評 若い妻は非名なノラとは云はないだらうか

女房は古い疊にたとへられ

評 大掃除の是にはちよつと皮肉さりながら掃除に捨て物は無し ヤハリ可愛がれてゐる。つまらない句でも修辭に骨が折れない

文祿の昔八道大掃除　成北　政雄

評 これは官憲の干渉が過ぎた頃我の豫防にほそれただけ効があつた

小間物 化粧品 糸物類　卸　杵屋號　京城本町一　電話二三四四　（地方へ御注文ニ依リカタロク進呈）

▲生活の改善（矢岡直諸氏著）

新刊紹介

著者は長く貯金局に勤め社會生活の問題を實地に研究した人であるが曲中には生活改善の目的社會改善の理想より説起して勤儉貯蓄の必要から住宅、服裝、食物改善虚禮廢止、社交の劇所、能率增進、災害の防止、保健衛生に至るまで詳々三百五十餘頁に亘つて平訓に説き且論じたり一人前の紳士淑女は勿論これから一人前にならさする青年處女の一讀を要する珍書たることを認む（二圓五十錢東京麹町三丁米田販社）

仁川山手町二丁目　晩香坊　電話二五〇

笑ちる

▲在鮮在住の內地人の朝鮮地及び現住所を御報せる物な御欲せる所はありません

▲か御存じの方は本欄へ御教へ乞ふ（一本欄の人）▲年前の風邪後に顔が腫れ今は最低音にて漸く話し得る程度に充進す各醫院の診斷もらず困難在龍俠物理療法に付讀者諸氏にて御聞者の診斷各相違し居ると云へば勿論被下度候（苦生）▲答、御話の通り一定の意見のみにては何とも斷定付ず一度來館ありては如何に候哉（係り）▲老中の愛犬家諸兄よ私は只今猛犬で迎手に入れたがつて居る者ですが猛犬でも仔犬でも宜敷一疋御讓り被下さる方は御座いませんかもし御座いましたら不餘分にて御知らせ下さい（犬好生）▲希望と云ふ雜誌はどこで出されますか（白百合）▲答、東京市下谷入谷三三六希望社へ係り方町新にて困迷へ方本町四ノ三三森方へ御照へあれ（森本生）

釜關連絡船

釜山發　朝六、五〇　夕八、三〇

十六日　朝、對馬丸　夕、博愛丸

十七日　朝、景福丸　夕、高麗丸

十八日　朝、對馬丸　夕、博愛丸

演藝案内

喜樂館　本町一丁目　電話九七七番　有樂館改　八月十二日より新映畫提供

日活京都派　チャールス・レー氏主演　米國マックセンネット特作品　寫眞　探金と釣魚　洗濯日　全二卷

新劇五變化菊松　全五卷　伊賀流の忍術に父の仇と智略より投リー菊松が痛快なる活躍は近來無比の大ロ劇

日活京都派第二部作品　第五灰色の女　全廿一卷の內　第九篇恐怖の焼棚　第十篇　四卷上場

日活京都派　純映畫劇　悲劇はかなき縁　全六卷

黄金館　本町　電話一六二七　○毎週金曜日寫眞替　八月十一日より新寫眞取替　喜劇兄雷也　全五卷

▲幽靈騎手　第五第六篇

▲寒牡丹　全六卷

大正館　電話八七三　八月十二日より新寫眞取替

▲感違ひ　全一卷

▲勝利者　全八卷

▲大久保頓譚　全四卷

▲嵐山花五郎　全二卷

▲悲劇怖ゐたる女　全三卷

浪花座　本町五丁目　電話二三八番　田村成吉一行　二日替狂言　四ツ谷怪談　餘興新派喜劇

京龍館　龍山漢江通　電話三一番　常設活動

特選大寫眞　十ト メ噴火山　全一卷　河童猿丸　全六卷　雷バール　全五卷　乃木將軍明治神宮の思ひ出で　全六卷

最も安心の出來る靴　原料下落品質大勉强直接提供　ボックス上革　ボックス形革　ボックス深ゴム　一號 二號 三號 特別製　御注文の節は靴の代金に御送附下さい　松本高等靴製造所　東京本所三ノ橋際　電話本所一五〇九三　振替東京二一五五八

小夜衣　密書入　好色本　巴文庫　振替東京一三〇一

高等香油　チエリーオイル　東髪に適し香氣高尚夏季の香油として一層好評なり　定價 一瓶 卅錢 五十錢 壹圓　本舖 東京小石川 高橋初次郎商店　振替東京一〇九三二番

君よ　又、三日も通じがありませぬか　溜飲、頭痛も便秘が基　早く參天堂の健通丸をお服みなさい！

クセニナラズよく通じます　溜飲、頭痛、逆上は必らず通じなき人に起る、其他耳鳴、肩の凝、ちぢ疾、水腫、杯の人は健通丸を用ふれば誠に心地よく治ります

定價金十錢、二十錢、三十錢、五十錢、壹圓　▲內外各地藥店にあり

健通丸・大學目藥本舖　大阪市　參天堂合資會社

衛生口錠　カオール無代進呈

空前の壯擧

東宮殿下奉迎の熱誠迸りて同胞七千萬中のカオール愛用者に記念品を贈呈し併てカオールを無代進呈す

畏くも

歐洲御巡遊の我東宮殿下には御出發以來事日なき數ヶ月の御活動も何等の御旋勞だもなく國威をして彌が上にも伸張せられ光輝赫々として御恙なく御歸朝の途にあらせらる吾人國民は其に高脳の熱誠を披瀝して御迎へ奉り子々孫々に至る迄殿下の御高德と御努力とを傳へざるべからず御聰明なる殿下の御動靜を拜察するに一として我七千萬同胞の規範ならざるはなく我々國民は直接、殿下の御薫陶下にあるの感なくんばあらず御歸朝の日は刻々に迫る弊堂は同胞七千萬のカオール愛用者と共に此の空前の盛儀を永久に記念せんが爲め下記の記念品を贈呈し併せてカオール無代進呈の壯擧を企圖せり幸に弊堂奉迎の微衷の存する所を諒せられん事を祈る

記念品　一等 金メタル（十八金製）二十個　二等 銀メタル（純銀イブシ）三百個　三等 銅メタル（イブシ）一千個

記念品贈呈方法
一、大正十年九月四日東京の正午の温度及び晴雨を中央氣象台の調査と同樣の答案を投し得たる方に抽籤を以て贈呈す
二、正確の答案者豫定數に達せざる時は正確に最も近き答案者を抽籤に加入せしむ
三、抽籤方法は都下新聞社員に一任す
四、答案は「ハガキ」にて廣告を見た新聞名を記入し本舖安藤井筒堂宛
五、發表は九月十五日の新聞紙上

カオール無代贈呈方法
一、カオール愛用者はカオールの印紙の貼付しある包紙と郵券二錢とを封入し必ず本舖宛御送付あれば其の印紙付包紙と同額のカオールを贈呈するものとす
たとへば五十錢のカオールの印紙の貼付しある包紙のみを御送付になれば五十錢のカオールを無代送付す
一、〆切期日共八月卅一日迄
一、記念品及カオールの發送は九月廿日以後

定價　袋入 金十錢　金二十錢　容器 勾玉形 金五十錢　瓢形 金五十錢　桐箱入 金一圓

衛生口錠香水料　カオール　オリヂナル　本舖　東京市日本橋區本石町　株式會社 安藤井筒堂　電話本局二一四一番　濱町三三一九番

整腸消化劑

腸疾患治療及豫防劑　ビオフェルミン

本劑は乳酸菌療法最新の學説と實驗とに基き、眞正ブルガリアン乳酸菌と腸內に於て澱粉消化を營むべき獨特の糖化菌とを配したる完全乳酸菌製劑なり
即ち本劑は腸內腐敗の制止並に腸內澱粉消化を頗る有力に發揮するの結果左記疾患の治療並に豫防として確實なる奏效を顯獸せらる

（適應症）腸加答兒、小兒夏季下痢、軟便、腸消化不良、腎臟、慢性腎臟炎、常習便秘、中毒性皮膚病、神經衰弱等
粉末及び錠劑あり、全國知名藥店にて販賣す

製造元　神戶市二宮町　株式會社 神戶衛生實驗所
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

121

汽車時刻

京釜線

湖南線

京元線